

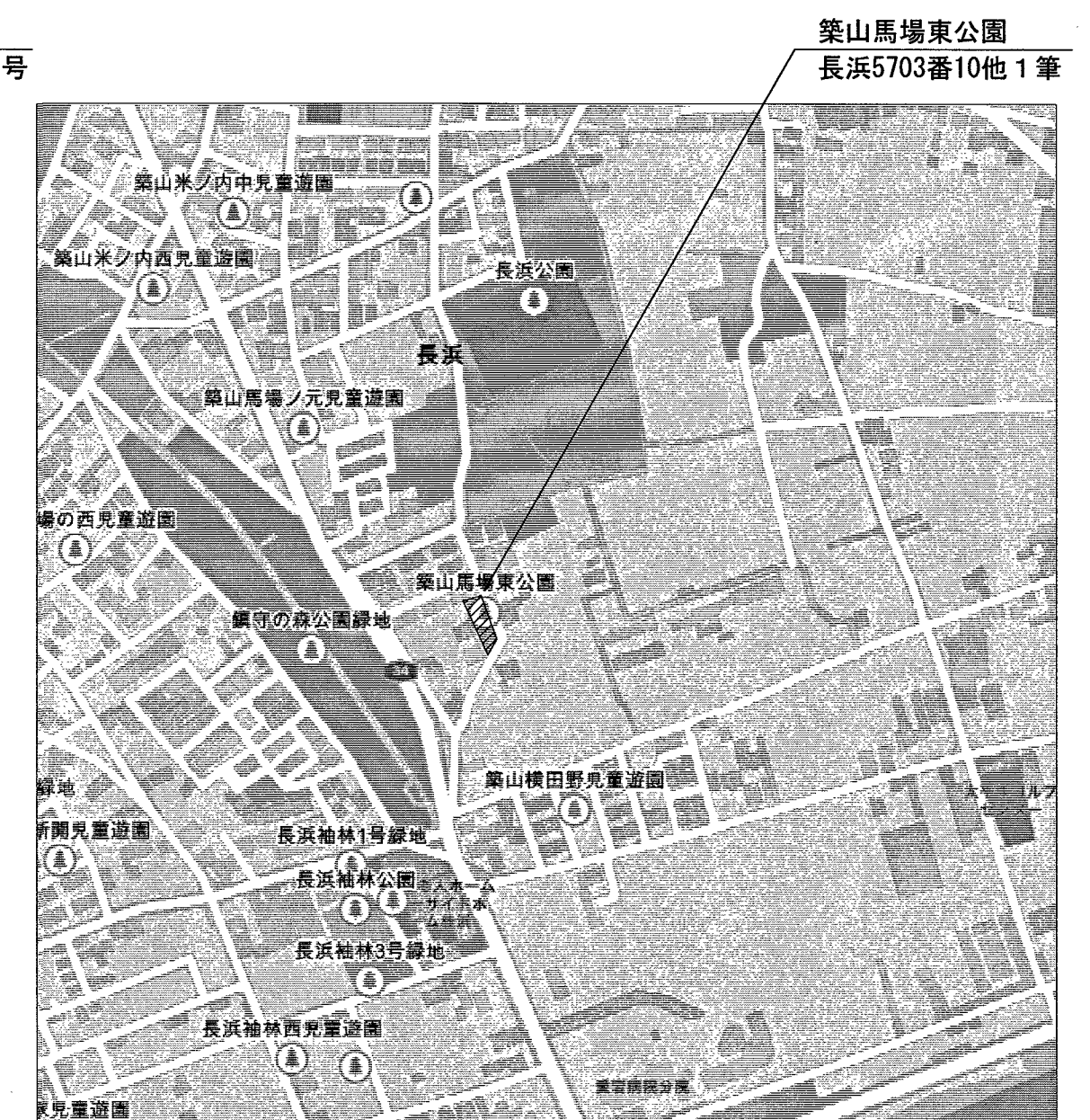
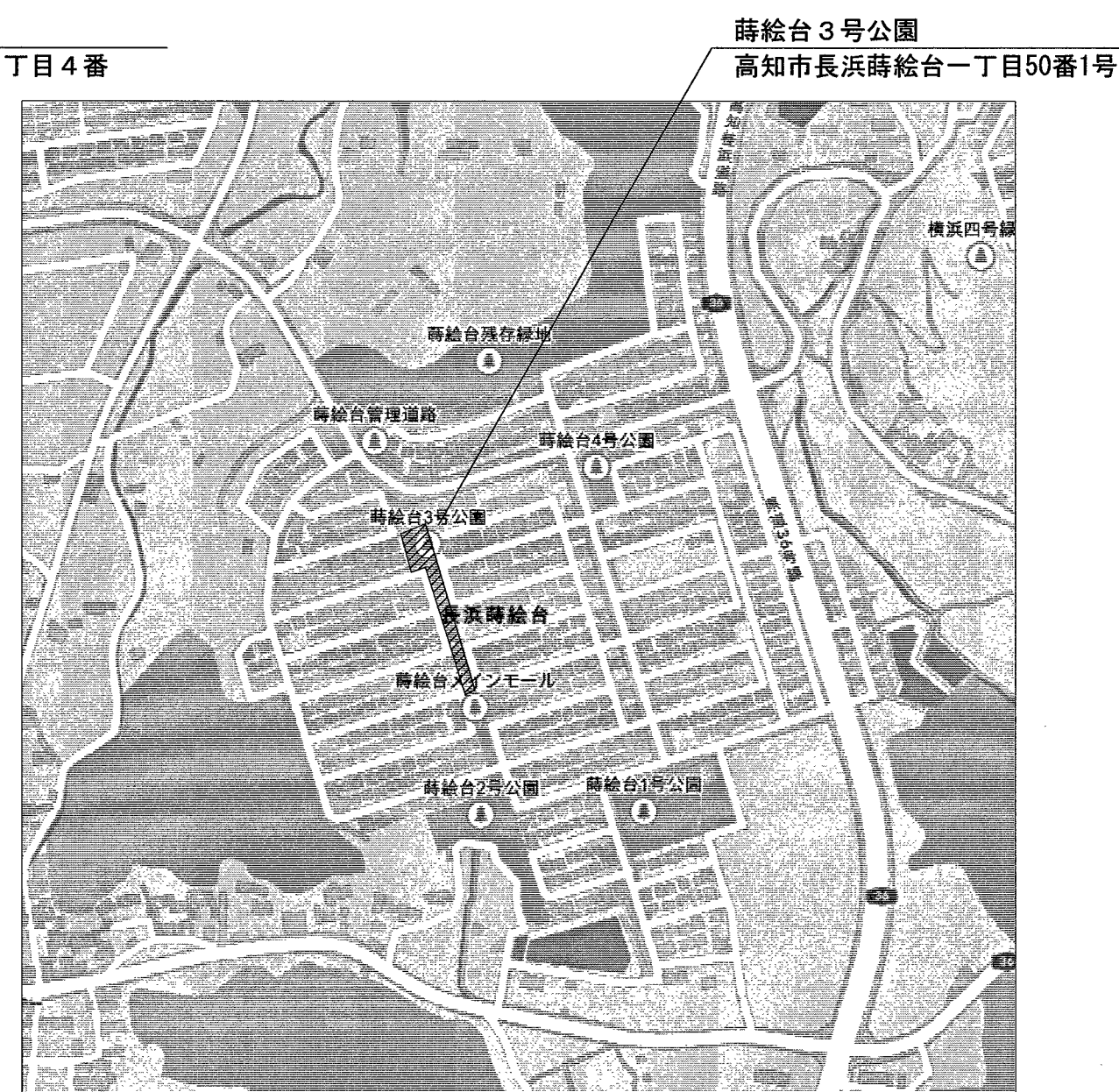
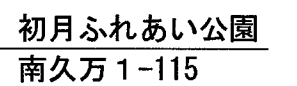
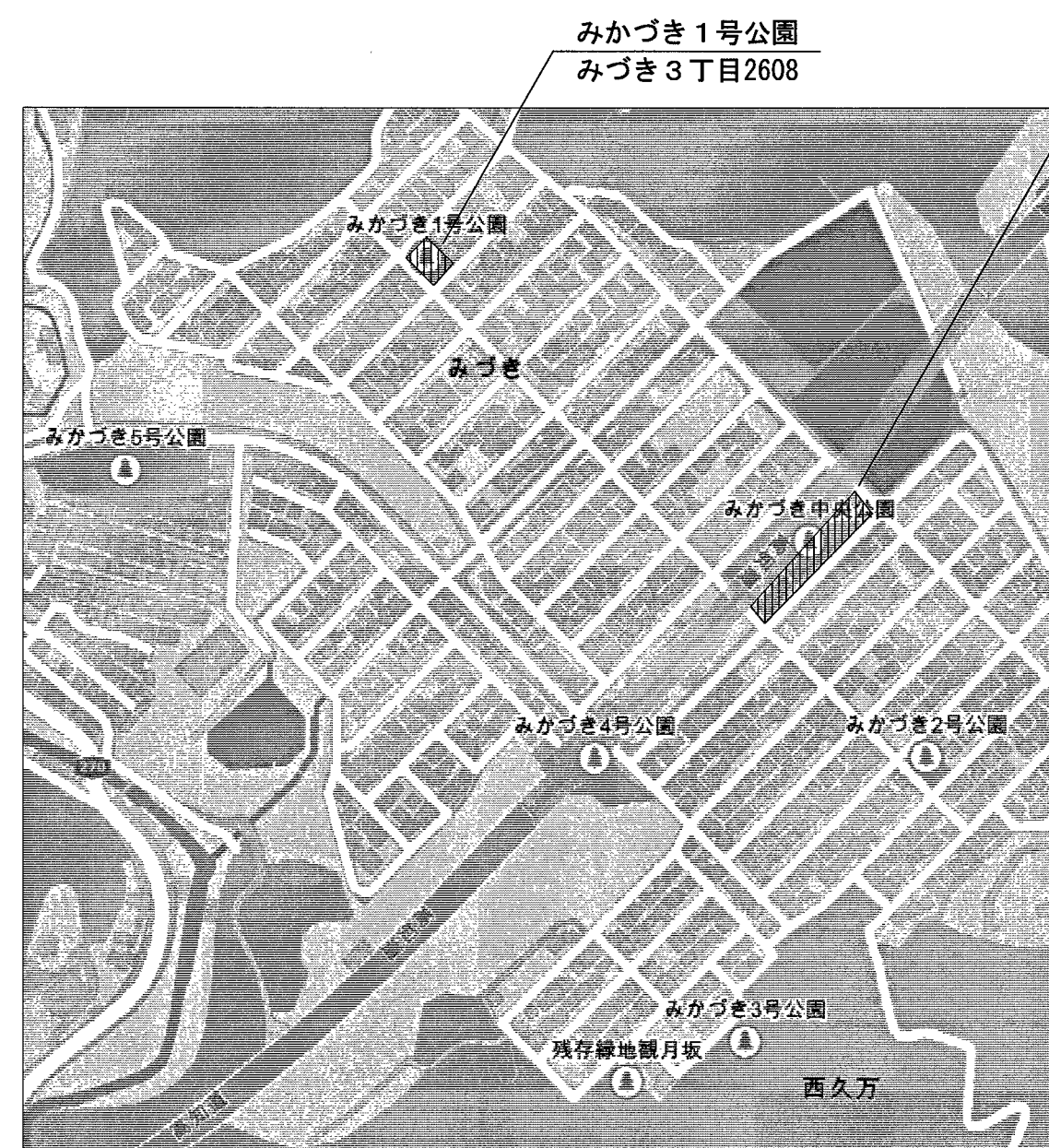
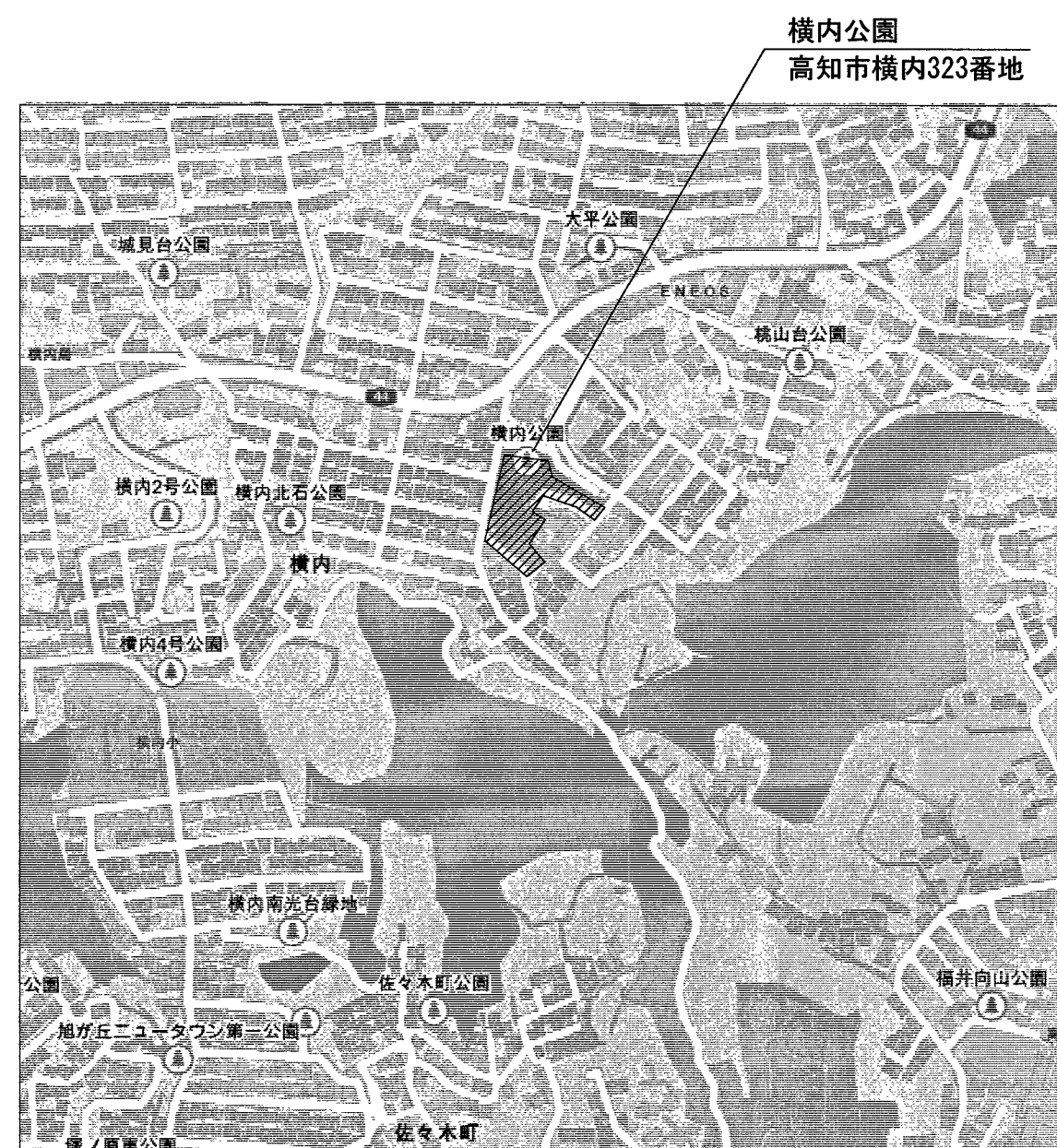
公園灯電気設備整備工事

図 面 目 録

図 面 番 号	図 面 名 称
E - 01	特記仕様書（１）
E - 02	特記仕様書（２）
E - 03	附近見取図
E - 04	工事概要・横内公園公園灯電気設備整備図
E - 05	みかづき１号公園公園灯電気設備整備図
E - 06	みかづき中央公園公園灯電気設備整備図
E - 07	初月ふれいあい公園公園灯電気設備整備図
E - 08	潮江西ノ丸公園公園灯電気設備整備図（１）
E - 09	潮江西ノ丸公園公園灯電気設備整備図（２）
E - 10	潮公園公園灯電気設備整備図
E - 11	蒔絵台３号公園公園灯電気設備整備図
E - 12	築山馬場東公園公園灯電気設備整備図

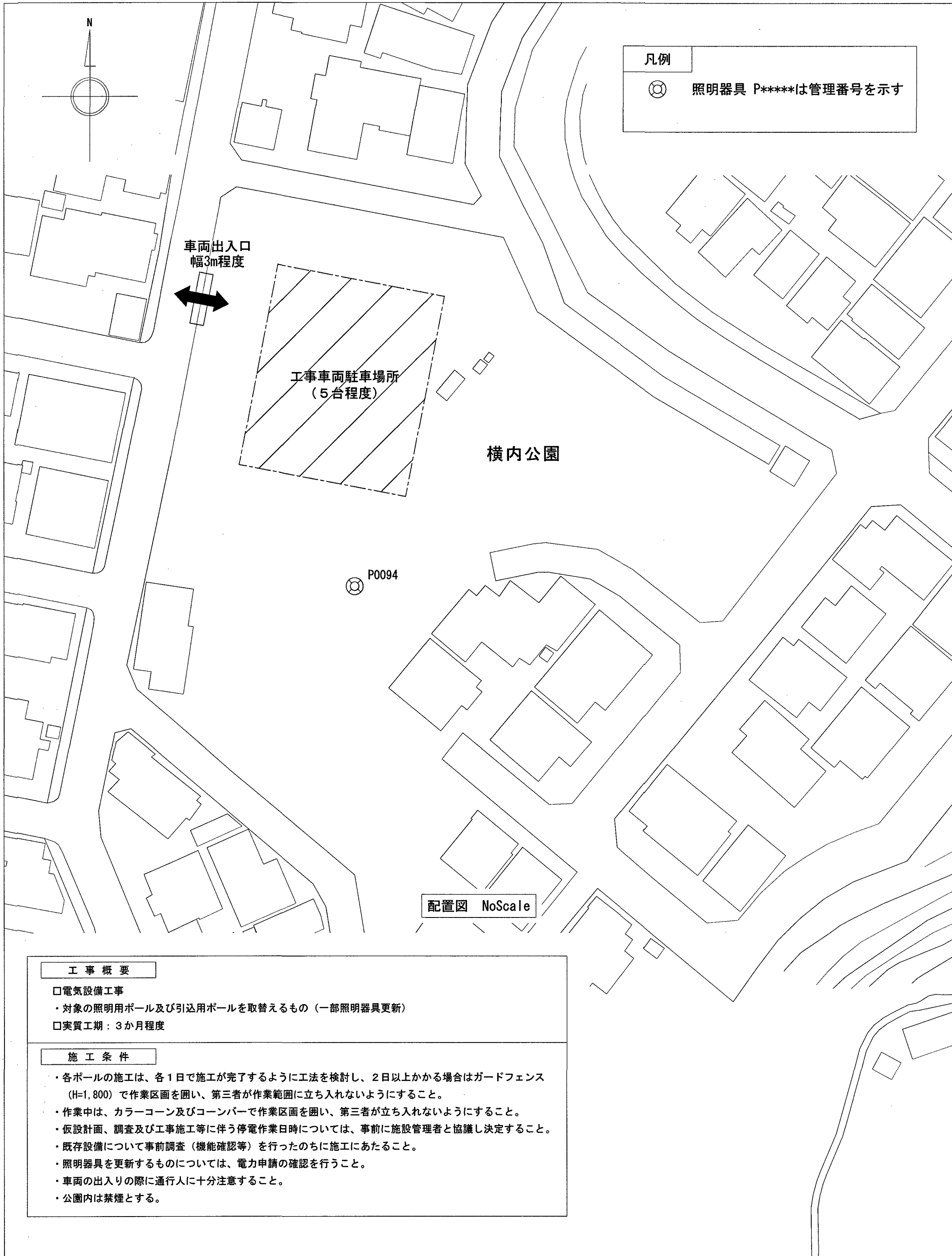
[illegible]

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		機 器 取 付 高																																																										
電気設備特記仕様								<table><tr><td>接地用端子箱</td><td>地上、床～中心</td><td>500</td></tr><tr><td>雷保護接地端子箱</td><td>床～下端</td><td>800</td></tr><tr><td>接地極埋設標</td><td>地上～中心</td><td>600</td></tr><tr><td>室内端子盤（廊下、室内）</td><td>床～下端</td><td>300</td></tr><tr><td>中間端子盤（E P S、電気室）</td><td>床～～中心</td><td>1,500</td></tr><tr><td>親時計</td><td>床～中心</td><td>1,500（上端1,900以下）</td></tr><tr><td>子時計、スピーカ</td><td>床～～中心</td><td>（天井高）×0.9 ※2</td></tr><tr><td>アッテネータ</td><td>床～中心</td><td>1,300</td></tr><tr><td>インターホン</td><td>床～中心</td><td>1,300</td></tr><tr><td>外部受付用インターホン子機</td><td>床～～中心</td><td>※1</td></tr><tr><td>呼出ボタン（バリアフリートイレ）</td><td>床～中心</td><td>※1</td></tr><tr><td>復帰ボタン（バリアフリートイレ）</td><td>床～中心</td><td>1,800</td></tr><tr><td>廊下表示灯（バリアフリートイレ）</td><td>床～～中心</td><td>2,000</td></tr><tr><td>テレビ機器収容箱</td><td>床～中心</td><td>1,800</td></tr><tr><td>火報受信機（複合盤）</td><td>床～操作部</td><td>800～1,500</td></tr><tr><td>副受信機</td><td>床～～中心</td><td>1,500</td></tr><tr><td>火報総合盤</td><td>床～中心</td><td>800～1,500</td></tr><tr><td>ガス漏れ検知器（L P ガス）</td><td>床～中心</td><td>300</td></tr><tr><td>ガス漏れ検知器（都市ガス）</td><td>天井面～中心</td><td>（天井面）-200</td></tr></table>		接地用端子箱	地上、床～中心	500	雷保護接地端子箱	床～下端	800	接地極埋設標	地上～中心	600	室内端子盤（廊下、室内）	床～下端	300	中間端子盤（E P S、電気室）	床～～中心	1,500	親時計	床～中心	1,500（上端1,900以下）	子時計、スピーカ	床～～中心	（天井高）×0.9 ※2	アッテネータ	床～中心	1,300	インターホン	床～中心	1,300	外部受付用インターホン子機	床～～中心	※1	呼出ボタン（バリアフリートイレ）	床～中心	※1	復帰ボタン（バリアフリートイレ）	床～中心	1,800	廊下表示灯（バリアフリートイレ）	床～～中心	2,000	テレビ機器収容箱	床～中心	1,800	火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500	副受信機	床～～中心	1,500	火報総合盤	床～中心	800～1,500	ガス漏れ検知器（L P ガス）	床～中心	300	ガス漏れ検知器（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200
接地用端子箱	地上、床～中心	500																																																																
雷保護接地端子箱	床～下端	800																																																																
接地極埋設標	地上～中心	600																																																																
室内端子盤（廊下、室内）	床～下端	300																																																																
中間端子盤（E P S、電気室）	床～～中心	1,500																																																																
親時計	床～中心	1,500（上端1,900以下）																																																																
子時計、スピーカ	床～～中心	（天井高）×0.9 ※2																																																																
アッテネータ	床～中心	1,300																																																																
インターホン	床～中心	1,300																																																																
外部受付用インターホン子機	床～～中心	※1																																																																
呼出ボタン（バリアフリートイレ）	床～中心	※1																																																																
復帰ボタン（バリアフリートイレ）	床～中心	1,800																																																																
廊下表示灯（バリアフリートイレ）	床～～中心	2,000																																																																
テレビ機器収容箱	床～中心	1,800																																																																
火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500																																																																
副受信機	床～～中心	1,500																																																																
火報総合盤	床～中心	800～1,500																																																																
ガス漏れ検知器（L P ガス）	床～中心	300																																																																
ガス漏れ検知器（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200																																																																
① 機材		メーカーリストによる。						備考 ※1 別途監督職員と協議すること。 ※2 天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。																																																										
2 他工事との取り合い		はり貫通部の スリーブ ※ 本工事 ・ 別途工事 補 強 ・ 本工事 ※ 別途工事																																																																
		自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアーチェック、フロアーヒンジ ・ 本工事 ※ 別途工事																																																																
		天井埋込型器具の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ・ 本工事 ※ 別途工事（墨出しは本工事） ただし、ダウンライト等、切込み寸法が小さい場合は除く																																																																
		天井点検口の取付箇所の下地材の切込み及び補強 ・ 本工事 ※ 別途工事（墨出しは本工事）																																																																
		軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地材の切込み及び補強 ※ 本工事 ・ 別途工事																																																																
		埋込型分電盤、端子盤等の 仮 枠 ※ 本工事 ・ 別途工事 補 強 ・ 本工事 ※ 別途工事																																																																
		照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ※本工事 ・ 別途工事																																																																
		屋内の電気室、自家発電室などの基礎、防油堤、ビット（ふたを含む） ・ 本工事 ※ 別途工事																																																																
		屋外の受変電設備基礎 ※ 本工事 ・ 別途工事																																																																
		動力機器（電動機など）への接続 ※ 本工事 ・ 別途工事																																																																
		電話保安器用接地 ※本工事 ・ 別途工事																																																																
③ 電線類		EMケーブルとする。EMケーブルで規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 耐火ケーブル（F P）及び耐熱ケーブル（H P）はシースに耐燃性ポリエチレンを用いたものとする。																																																																
④ 電線管		屋外露出配管 鋼管を使用する場合 ※溶融亜鉛めっき ・ プライマ処理後指定色塗装（2回塗り） ビニール電線管を使用する場合 ※カラー管を使用する P F管は単層管（タイプ-25）とする。																																																																
5 呼び線		長さ1 m以上の入線しない電線管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。																																																																
6 フラッシュプレート材質		・ 樹脂製 ・ 新金属 ・ ステンレス																																																																
7 カバープレート		用途別表示としてシール等を貼付する。																																																																
⑧ 接地極		※ 下記による。なお接地極E Bの長さは1,500mmとする。 <table><tr><th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr><tr><td>共同接地</td><td>E A E D</td><td>10Ω 以下</td><td>E B（14φ）x 3 連～2 組</td></tr><tr><td>A 種</td><td>E A</td><td>10Ω 以下</td><td>E B（14φ）x 3 連～2 組</td></tr><tr><td>B 種</td><td>E B</td><td>200Ω 以下</td><td>E B（14φ）x 3 連～2 組</td></tr><tr><td>C 種</td><td>E C</td><td>10Ω 以下</td><td>E B（14φ）x 3 連～2 組</td></tr><tr><td>D 種</td><td>E D</td><td>100Ω 以下</td><td>E B（10φ）x 1</td></tr><tr><td>雷保護</td><td>E L</td><td>10Ω 以下</td><td>E P × 1</td></tr><tr><td>高圧避雷器</td><td>E L H</td><td>10Ω 以下</td><td>E B（14φ）x 3 連～2 組</td></tr></table>		接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	共同接地	E A E D	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組	A 種	E A	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組	B 種	E B	200Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組	C 種	E C	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組	D 種	E D	100Ω 以下	E B（10φ）x 1	雷保護	E L	10Ω 以下	E P × 1	高圧避雷器	E L H	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組																															
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																															
共同接地	E A E D	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組																																																															
A 種	E A	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組																																																															
B 種	E B	200Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組																																																															
C 種	E C	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組																																																															
D 種	E D	100Ω 以下	E B（10φ）x 1																																																															
雷保護	E L	10Ω 以下	E P × 1																																																															
高圧避雷器	E L H	10Ω 以下	E B（14φ）x 3 連～2 組																																																															
		・ 図面特記による。																																																																
9 埋設表示		雷保護設備用及び共同接地極の表示 ・ 黄銅板製 ・ ステンレス製 上記以外の接地極及び地中配線の表示 800 x 300のコンクリート杭又は、プラスチック杭に方向種別を彫り込んだもの。 ただし、舗装された場所は鉄製ピンとする。 地中配線には電圧、線路長に關係なく標識シート（ダブル）を管頂と地表面の中間に設ける。																																																																
⑩ 再使用機器		取外し再使用機器は、清掃及び絶縁抵抗測定の上、取付のこと。		[1.4.3]																																																														
⑪ 絶縁抵抗等の測定		工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗等を測定し、測定表を監督職員に提出する。																																																																
⑫ 補修など		工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。																																																																
13 屋上・屋側の支持金物		原則としてステンレス製とする。（装柱金物は除く）																																																																
14 結露防止		内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材等を取り付ける。																																																																
15 はつり		既存のコンクリート床・壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターを用いる。																																																																
16 あと施工アンカー		あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有するものとする。																																																																
17 配線器具		タンブラスイッチは大型型通用形（ネーム入）とする。 壁付コンセントは原則として大角型通用形とし、連用形以外はプラグ付とする。 単相200V、発電機回路等のコンセントは、プレートに電圧・電源等の表示を行う。 呼出ボタンは点字付とする。																																																																
⑬ 照明器具等の接地		接地線は原則として IE 1.6mm以上（緑色）とする。また、ケーブルの一芯を使用する場合は、緑色の芯線とする。																																																																
19 照明器具用位置ボックス		ケーブル配線の位置ボックスは原則としてアウトレットボックスとする。 ケーブル配線で照明器具が送り端子付のもの（定格電流15A以上）及び配線が末端となるものは位置ボックスを設けなくてよい。																																																																
				20 非常用照明の照度測定		各部屋2箇所以上を測定し、避難動線を考慮した位置とする。																																																												
				21 一般照明の照度測定等		照明全数において、センサの動作及び機能の確認を含む照度測定を行い、測定結果を監督職員に提出する。 ※照度測定（ 100%点灯時（ ※夜間 ・ 昼間 ） ） ・ 昼光率（ 調光制御点灯時（ ※夜間 ※昼間 ） ） ※照度測定基準：JIS C 7612に準じて行うこと。																																																												
				22 受変電設備		・ 電力ヒューズ（現用の定格値）を予備用に同数量納入し、電気室等に保管する。 ※ S06制御装置の外箱は原則としてステンレス製とする。 ※ 変圧器に防振ゴムを取り付ける場合は、地震による変位を抑制するための機能を要する。																																																												
				23 テレビ共同受信設備		分岐器、分配器、直列ユニットはC S・B S・U H F 共用形（デジタル放送対応品）とする。 電界強度の測定 ・ 要 ・ 不要 （a）受信レベル （b）ビット誤り率（BER） （c）変調誤差比（MER） （d）受信画質 ※ 測定内容に関しては、監督職員と協議すること。																																																												
				24 構内埋設線路		埋設深さ ・ 一般敷地 600mm以上 ・ 舗装道路 600mm以上 ・ 公道 800mm以上 地中管路には、管下50mm、管上100mm程度保護砂を入れる。																																																												
				25 ハンドホール		水抜き穴は現場の水位を確認の上、要否を検討すること。																																																												
				26 耐震施工		設備機器の固定等は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」及び建設大臣官房官庁営繕部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説（平成8年版）」 による。 局部震度法による設計用標準震度は、構造体の耐震安全性の分類、設備機器の重要度及び設置階により、選定する。 なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 備考 100kg以上の機器に適用するが、それ以下の機器については監督職員と協議する。 地域係数は1.0とし、設計用鉛直地震力は設計水平地震力の1/2とする。 施設の分類 ・ 特定の施設 ・ 一般の施設 重要機器 ・ 受変電設備 ・ 自家発電設備 ・ 蓄電池設備 ・ 無停電電源装置 ・ 幹線用分電盤 ・ その他（ ）																																																												
						局部震度法による建築設備機器（水槽を除く）の設計用標準水平震度																																																												
						<table><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td>耐震クラス</td><td>S</td><td>A</td><td>B</td><td></td></tr><tr><td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.0 (1.5)</td></tr><tr><td>中間階</td><td>1.5 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td><td>1.0 (1.5)</td><td>0.6 (1.0)</td></tr><tr><td>1 階及び地下階</td><td>1.0 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.6 (1.0)</td><td>0.4 (0.6)</td></tr></table>		設置場所	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	耐震クラス	S	A	B		上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)	中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)	1 階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)																														
設置場所	特定の施設		一般の施設																																																															
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																														
耐震クラス	S	A	B																																																															
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)																																																														
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)																																																														
1 階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)																																																														
						備考 （ ）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。																																																												
						太陽光発電（太陽電池アレイ）用基礎の強度計算に用いる用途係数																																																												
						<table><tr><th rowspan="2">用途</th><th>特定の施設 （極めて重要な太陽光発電システム）</th><th>一般の施設 （通常の太陽光発電システム）</th></tr><tr><td>用途係数</td><td>1.32</td><td>1.0</td></tr></table>		用途	特定の施設 （極めて重要な太陽光発電システム）	一般の施設 （通常の太陽光発電システム）	用途係数	1.32	1.0																																																					
用途	特定の施設 （極めて重要な太陽光発電システム）	一般の施設 （通常の太陽光発電システム）																																																																
	用途係数	1.32	1.0																																																															
						備考 通常の太陽光発電システムの風速の設計用再現期間を50年とし、これが用途係数の1.0に相当する。																																																												
				27 特定天井への対応		天吊り機器等の施工方法は、「建築物における天井脱落対策に係る技術基準」に適合すること。																																																												
				⑭ 風圧力		本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものとし、速度圧を求める場合の風速（Vo）及び地表面粗土区分は、次の数値とする。（ボール型照明についてはJIL1003を適用とする。） 風速（Vo）： ・ 38m/sec（ ・ コンクリート柱 ・ テレビアンテナ ・ 避雷針 ・ 太陽光電池アレイ ・ ） 60m/sec（ 60ボール型照明 ・ ） 地表面粗土区分： ※ Ⅲ																																																												
						機 器 取 付 高																																																												
						壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。 ただし、監督職員の指示により変更することがある。																																																												
						<table><tr><th>名 称</th><th>測 点</th><th>取付高（mm）</th></tr><tr><td>ブラケット（一般）</td><td>床～中心</td><td>2,100</td></tr><tr><td>ブラケット（踊場）</td><td>床～中心</td><td>2,500</td></tr><tr><td>ブラケット（鏡上）</td><td>鏡上端～中心</td><td>150</td></tr><tr><td>避難口誘導灯</td><td>床～～下端</td><td>1,500以上</td></tr><tr><td>廊下通路誘導灯</td><td>床～～上端</td><td>1,000以下</td></tr><tr><td>スイッチ（一般）</td><td>床～～中心</td><td>1,300</td></tr><tr><td>スイッチ（住宅）</td><td>床～中心</td><td>1,200</td></tr><tr><td>スイッチ（バリアフリートイレ）</td><td>床～～中心</td><td>※1</td></tr><tr><td>コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（一般）</td><td>床～～中心</td><td>300</td></tr><tr><td>コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（和室）</td><td>床～中心</td><td>150</td></tr><tr><td>コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（台上）</td><td>台～～中心</td><td>150</td></tr><tr><td>コンセント（保育園）</td><td>床～～中心</td><td>1,100～1,200 ※1</td></tr><tr><td>コンセント（車庫）</td><td>床～中心</td><td>800</td></tr><tr><td>引込開閉器箱（低圧）</td><td>床～～中心</td><td>1,500</td></tr><tr><td>分電盤、制御盤</td><td>床～中心</td><td>1,500（上端1,900以下）</td></tr><tr><td>ホーム分電盤</td><td>床～～中心</td><td>（下端2,000以下） ※1</td></tr><tr><td>開閉器箱</td><td>床～～中心</td><td>1,500</td></tr></table>				名 称	測 点	取付高（mm）	ブラケット（一般）	床～中心	2,100	ブラケット（踊場）	床～中心	2,500	ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	150	避難口誘導灯	床～～下端	1,500以上	廊下通路誘導灯	床～～上端	1,000以下	スイッチ（一般）	床～～中心	1,300	スイッチ（住宅）	床～中心	1,200	スイッチ（バリアフリートイレ）	床～～中心	※1	コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（一般）	床～～中心	300	コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（和室）	床～中心	150	コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（台上）	台～～中心	150	コンセント（保育園）	床～～中心	1,100～1,200 ※1	コンセント（車庫）	床～中心	800	引込開閉器箱（低圧）	床～～中心	1,500	分電盤、制御盤	床～中心	1,500（上端1,900以下）	ホーム分電盤	床～～中心	（下端2,000以下） ※1	開閉器箱	床～～中心	1,500			
名 称	測 点	取付高（mm）																																																																
ブラケット（一般）	床～中心	2,100																																																																
ブラケット（踊場）	床～中心	2,500																																																																
ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	150																																																																
避難口誘導灯	床～～下端	1,500以上																																																																
廊下通路誘導灯	床～～上端	1,000以下																																																																
スイッチ（一般）	床～～中心	1,300																																																																
スイッチ（住宅）	床～中心	1,200																																																																
スイッチ（バリアフリートイレ）	床～～中心	※1																																																																
コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（一般）	床～～中心	300																																																																
コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（和室）	床～中心	150																																																																
コンセント、電話用アウトレット、直列ユニット（台上）	台～～中心	150																																																																
コンセント（保育園）	床～～中心	1,100～1,200 ※1																																																																
コンセント（車庫）	床～中心	800																																																																
引込開閉器箱（低圧）	床～～中心	1,500																																																																
分電盤、制御盤	床～中心	1,500（上端1,900以下）																																																																
ホーム分電盤	床～～中心	（下端2,000以下） ※1																																																																
開閉器箱	床～～中心	1,500																																																																
						工 事 名																																																												
						高知市 都市建設部 公共建築課																																																												
						公園灯電気設備整備工事																																																												
						係 係 長 課長補佐 課 長 図 面 番 号																																																												
						E - 02																																																												
						図 面 名 特記仕様書（2） 更新日 2026.07.01 作 図 年 月 日																																																												



附近見取図 NoScale

[illegible]



工 事 概 要

□電気設備工事

・対象の照明用ポール及び引込用ポールを取替えるもの（一部照明器具更新）

□実質工期：3か月程度

施 工 条 件

・各ポールの施工は、各1日で施工が完了するように工法を検討し、2日以上かかる場合はガードフェンス（H=1,800）で作業区画を囲い、第三者が作業範囲に立ち入れないようにすること。

・作業中は、カラーコーン及びコーンバーで作業区画を囲い、第三者が立ち入れないようにすること。

・仮設計画、調査及び工事施工等に伴う停電作業日時については、事前に施設管理者と協議し決定すること。

・既存設備について事前調査（機能確認等）を行ったのちに施工にあたること。

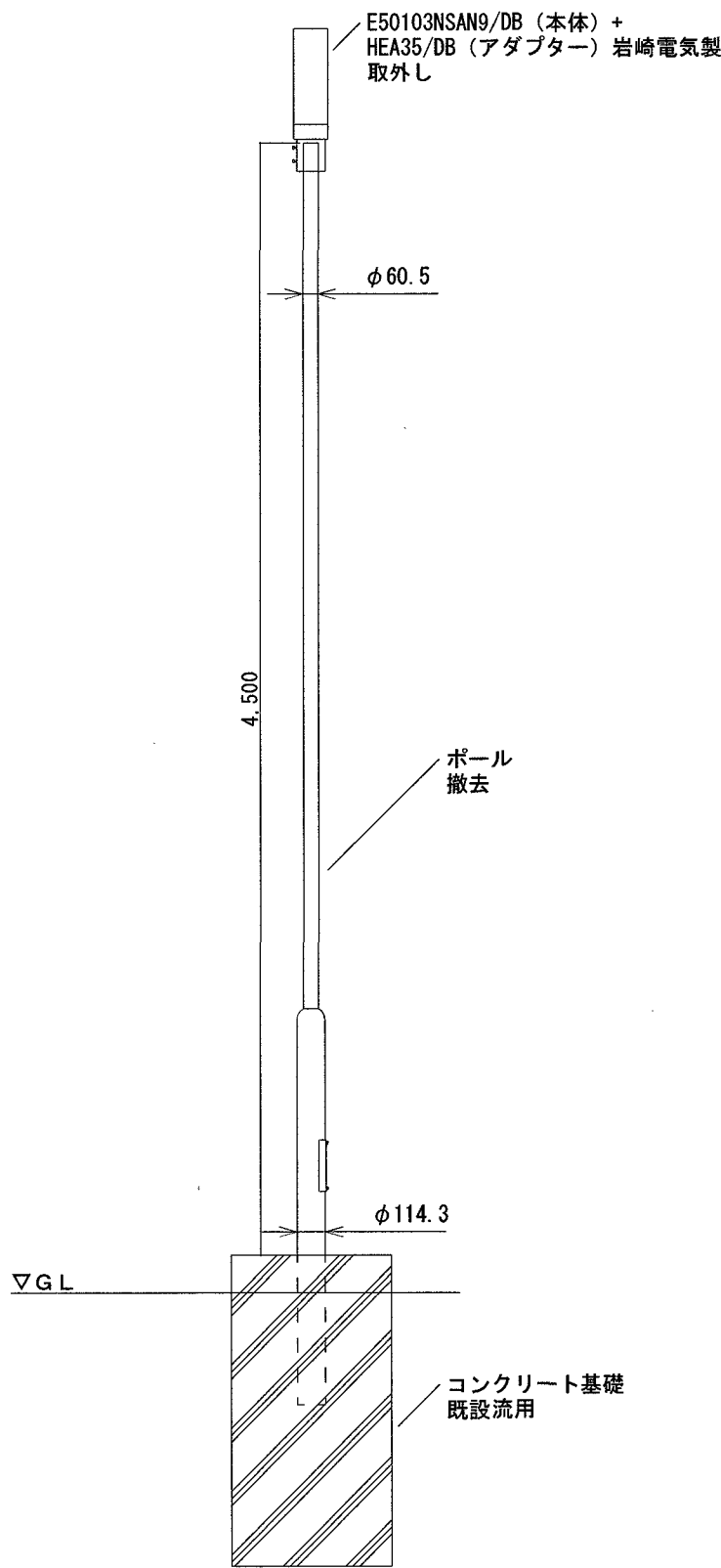
・照明器具を更新するものについては、電力申請の確認を行うこと。

・車両の出入りの際に通行人に十分注意すること。

・公園内は禁煙とする。

P0094

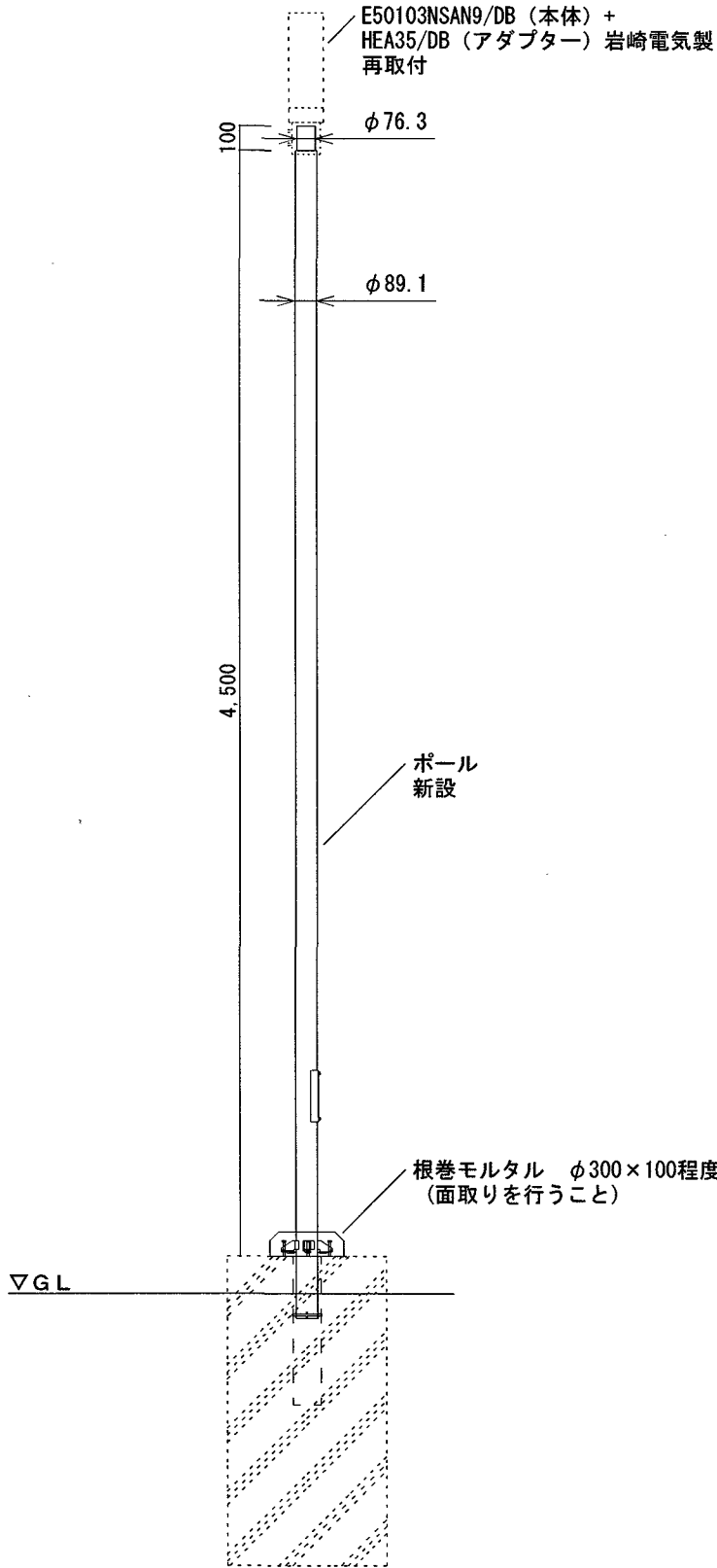
改修前



立面図 1/30

P0094

改修後



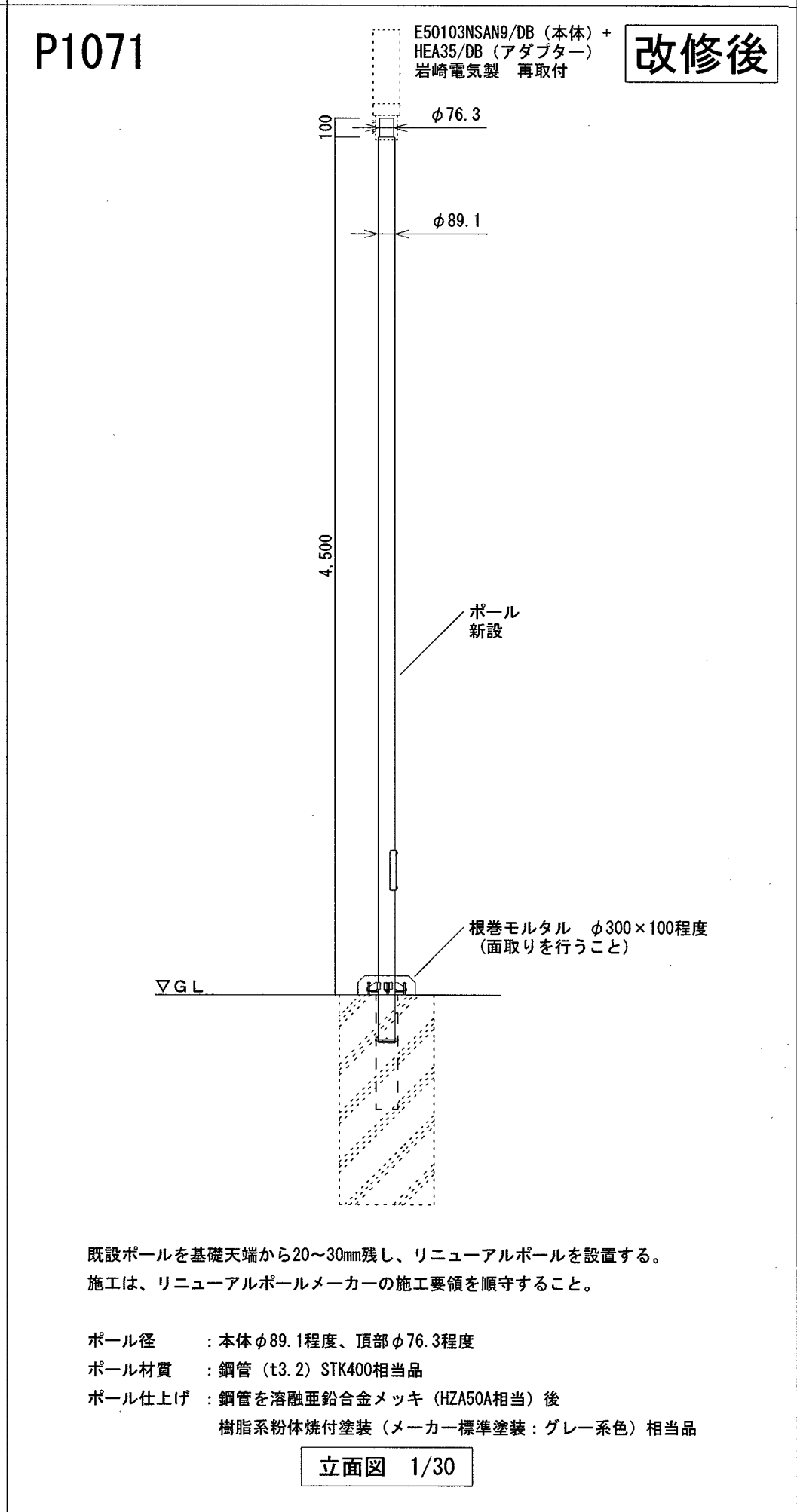
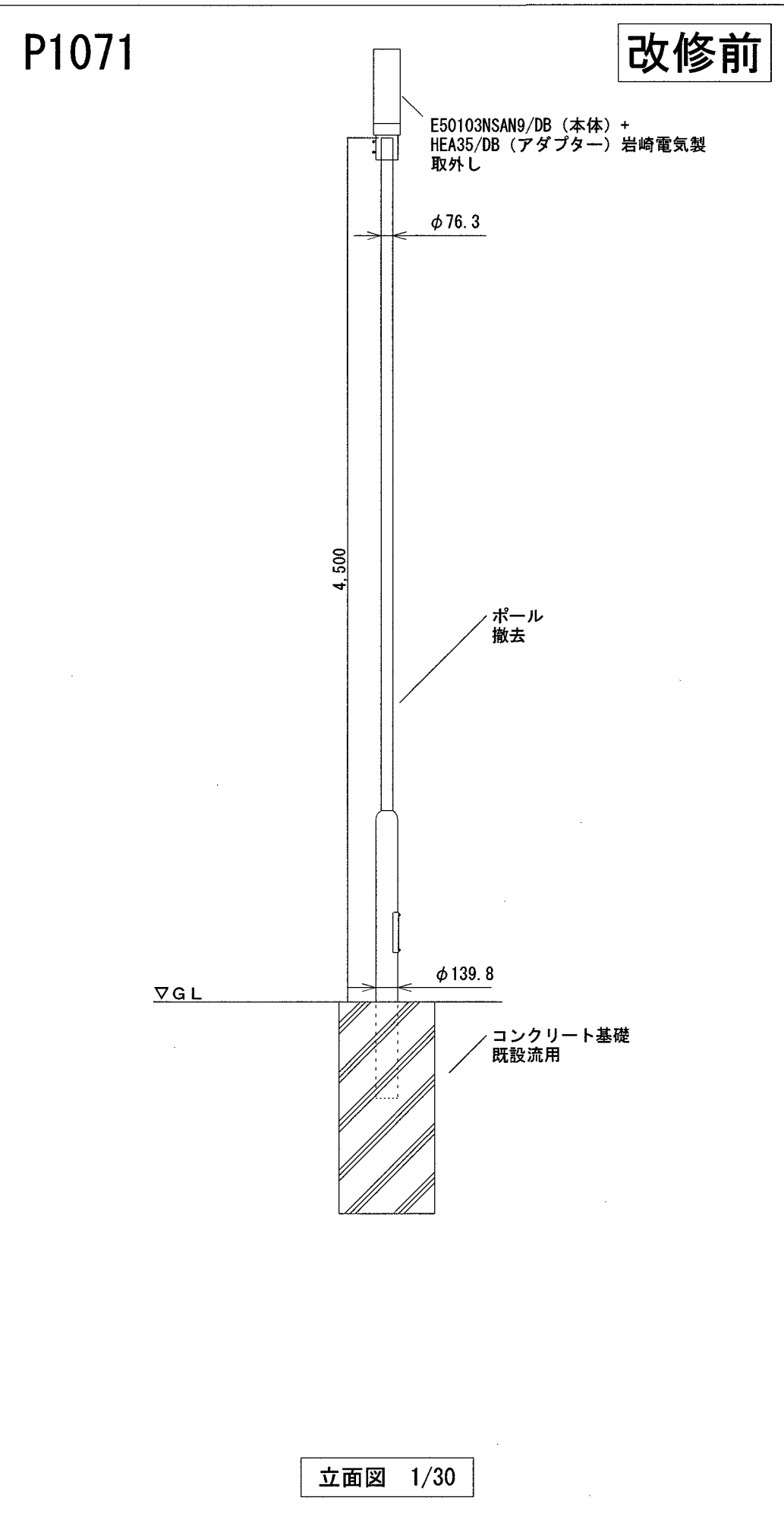
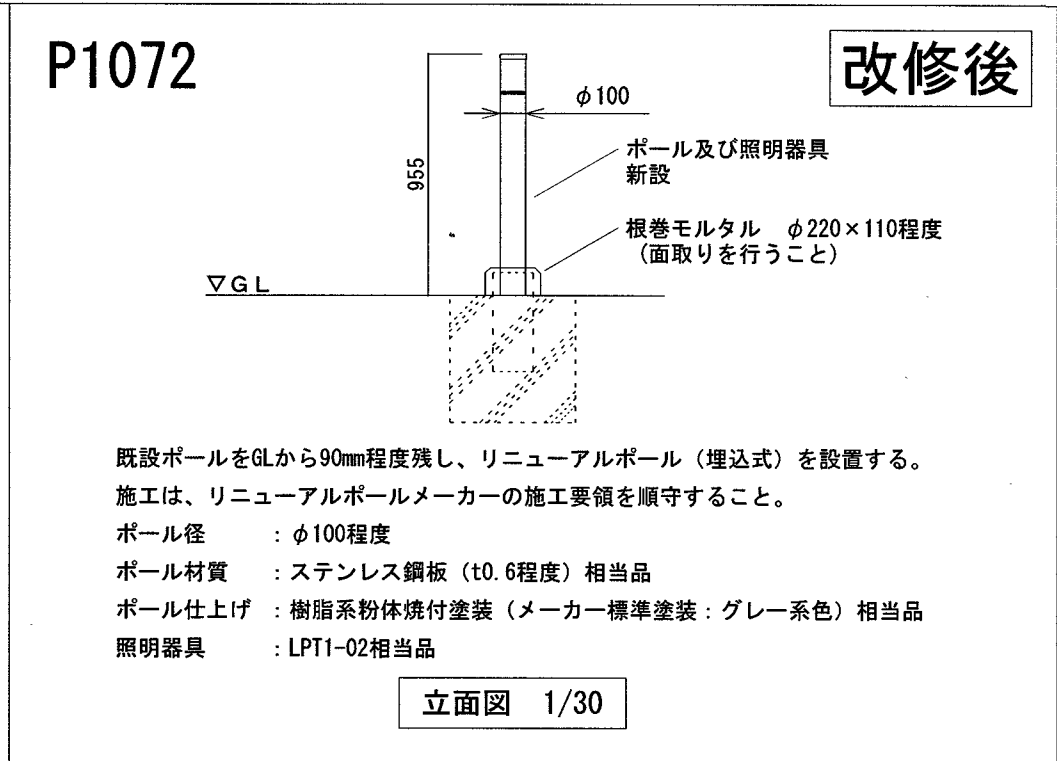
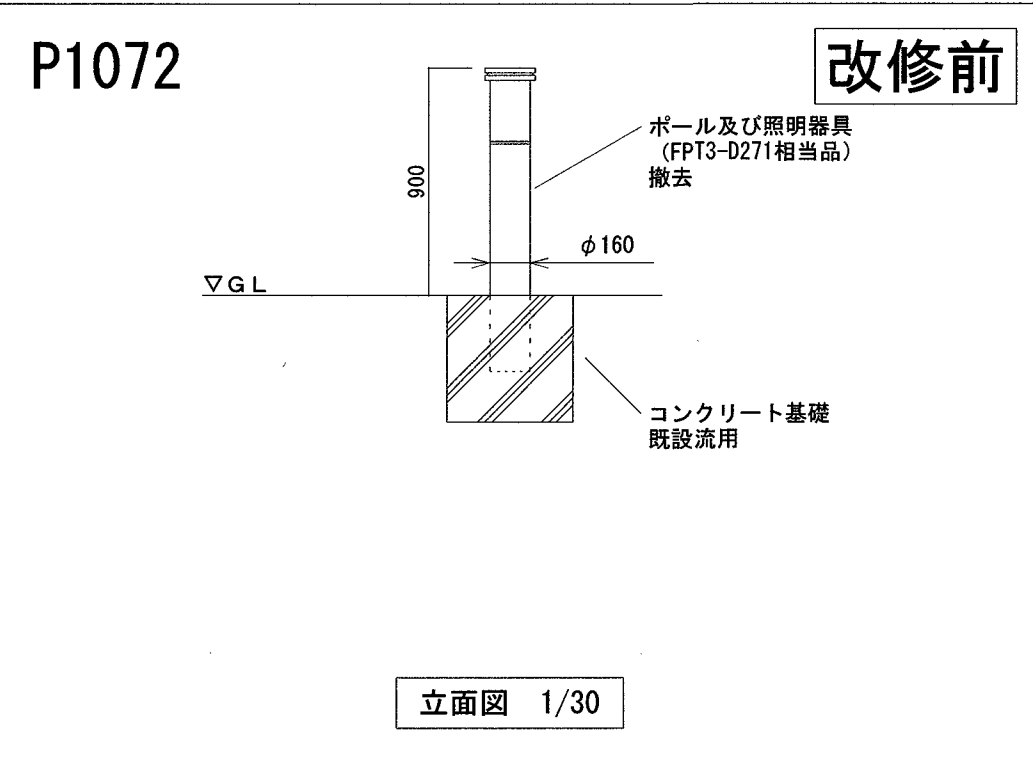
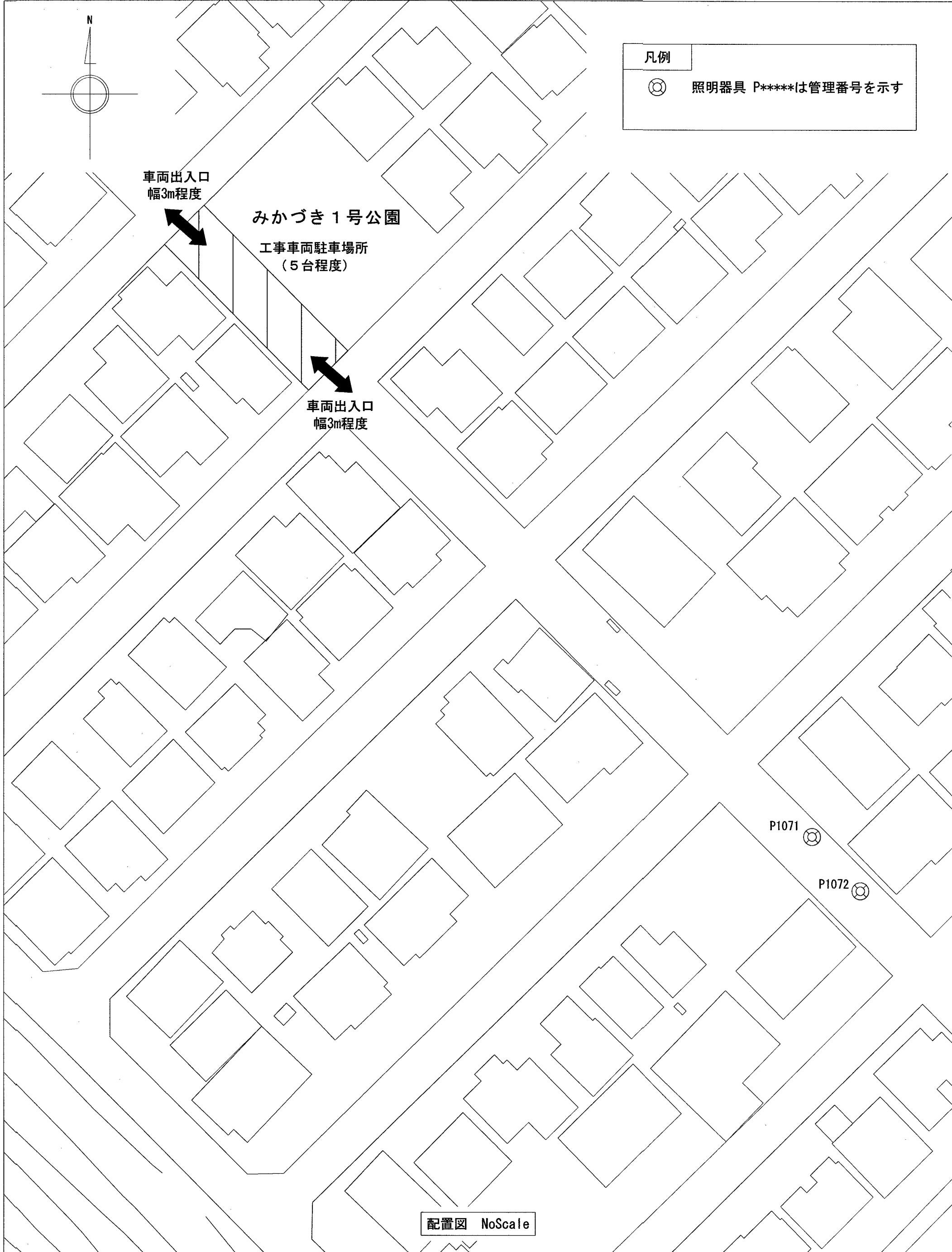
立面図 1/30

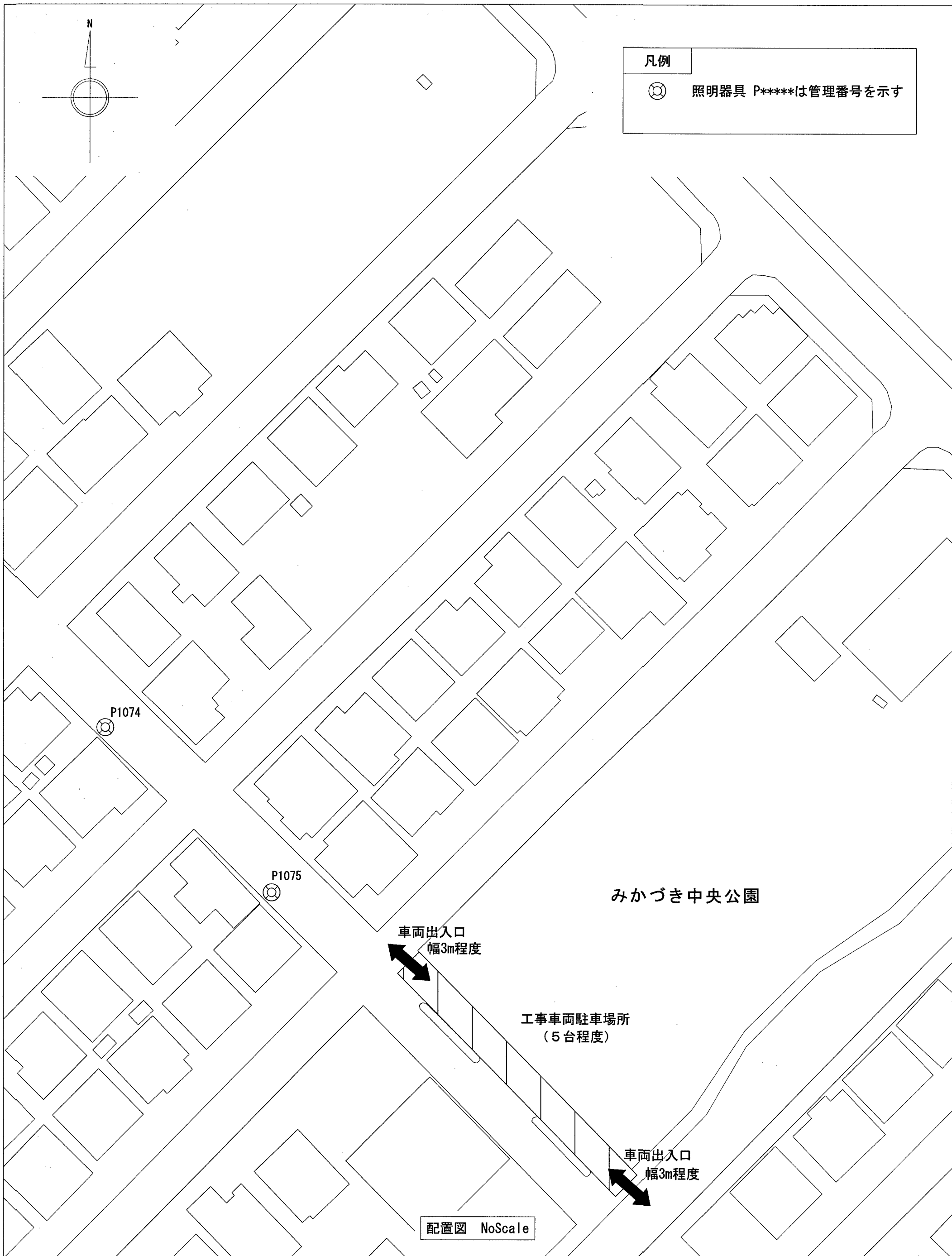
既設ポールを基礎天端から20～30mm残し、リニューアルポール（埋込式）を新設する。
施工は、リニュアルポールメーカーの施工要領を順守すること。

ポール径 : 本体φ89.1程度、頂部φ76.3程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400相当品
ポール仕上げ : 鋼管を溶融亜鉛合金メッキ (HZA50A相当) 後
樹脂系粉体焼付塗装 (メーカー標準塗装: グレー系色) 相当品

高知市 都市建設部 公共建築課

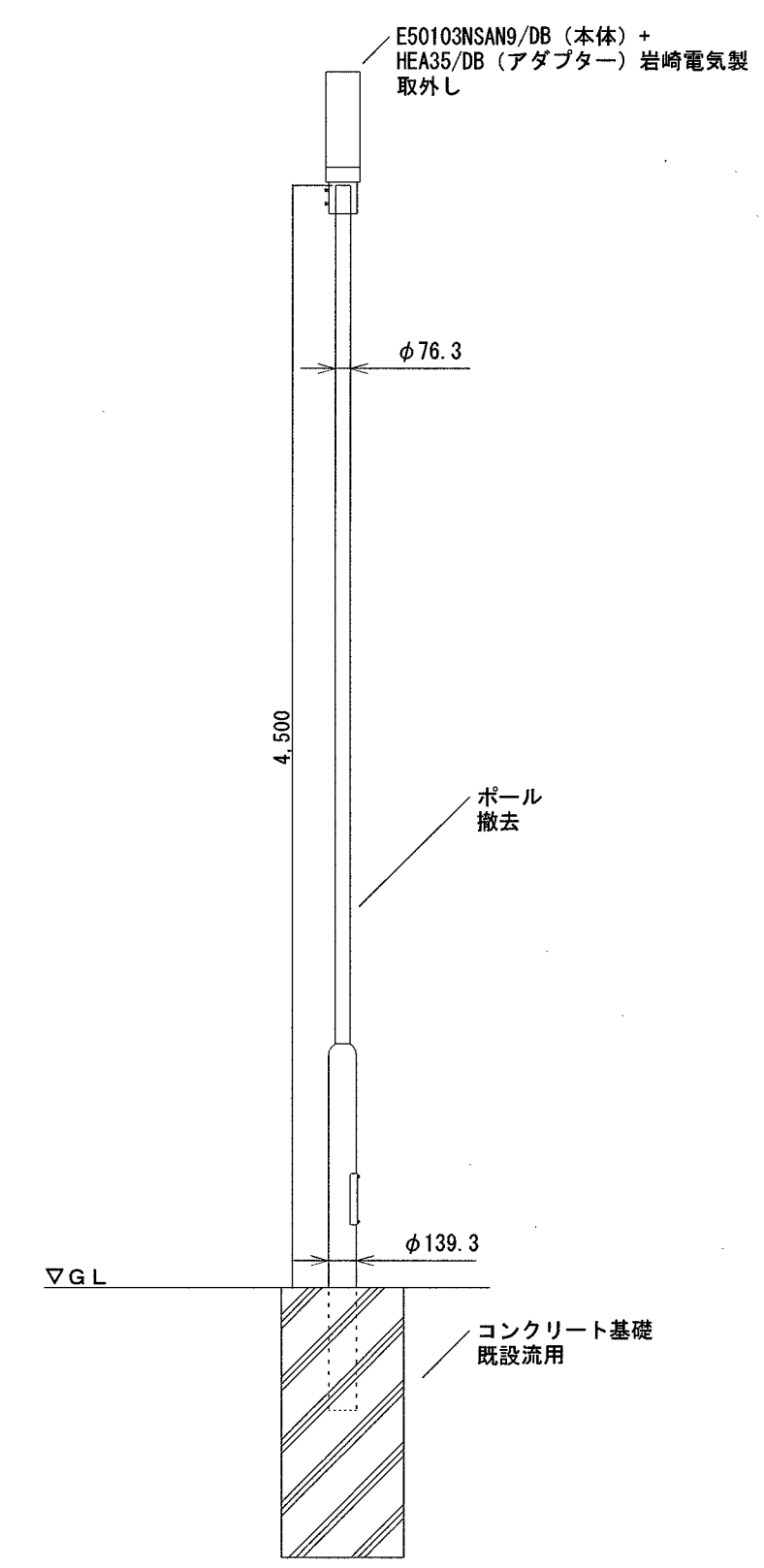
工 事 名	公園灯電気設備整備工事			係	係 長	課長補佐	課 長	図面番号
図 面 名	工事概要・横内公園公園灯電気設備整備図	縮 尺	1/30	作 図	2026年	9月	日	E - 04





P1074
P1075

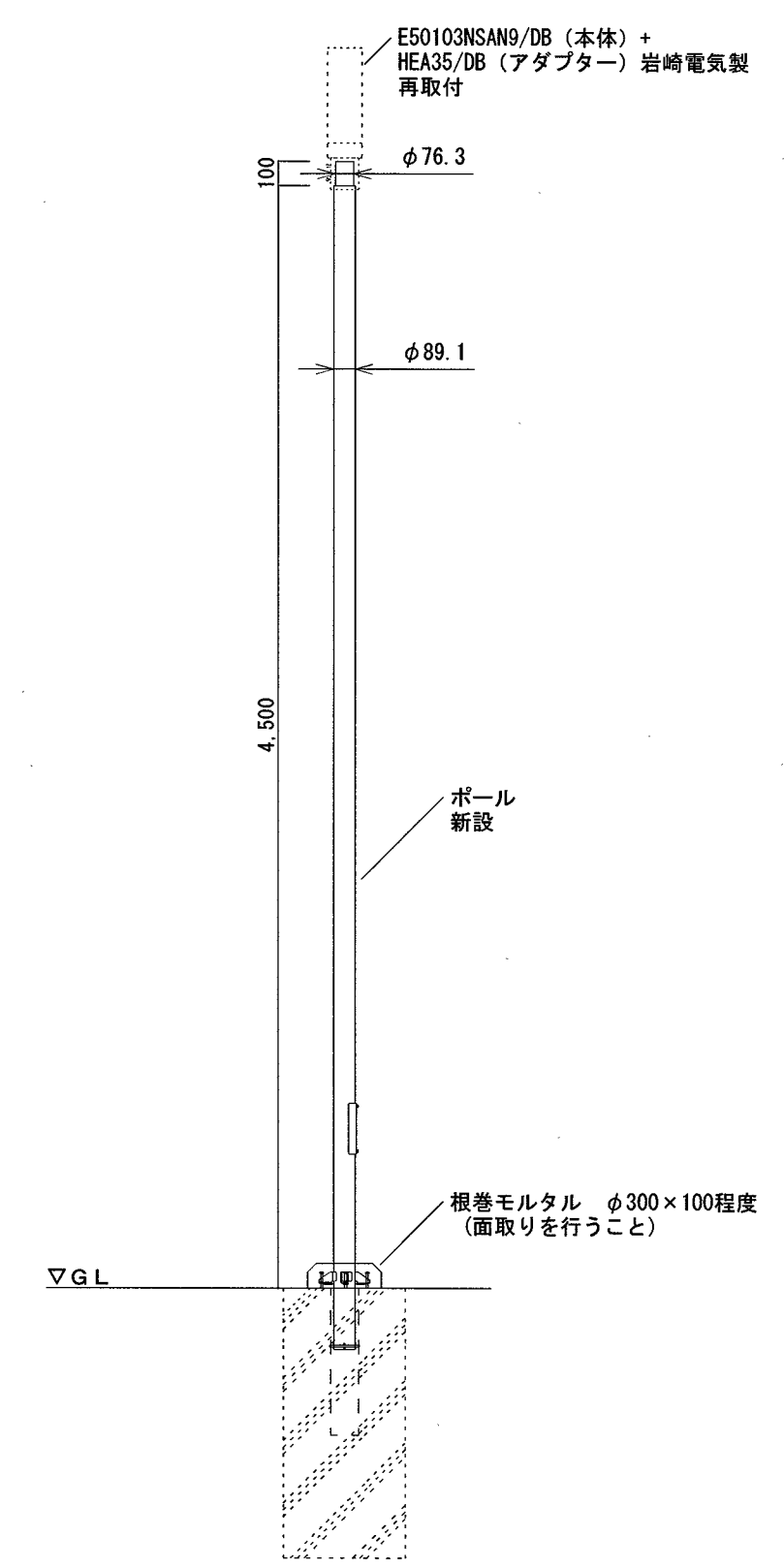
改修前



立面図 1/30

P1074
P1075

改修後

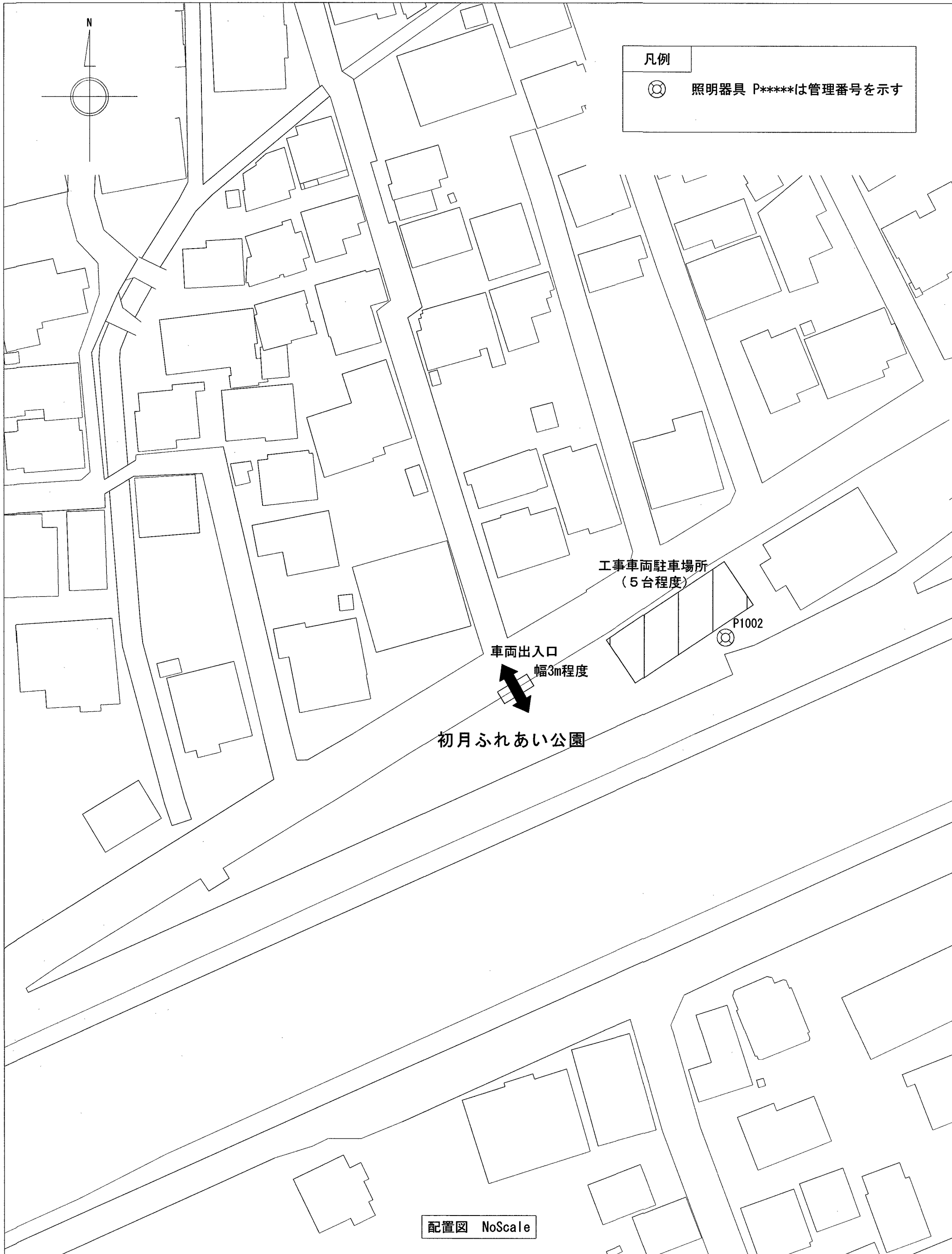


立面図 1/30

既設ポールを基礎天端から20～30mm残し、リニューアルポールを設置する。
施工は、リニュアルポールメーカーの施工要領を順守すること。

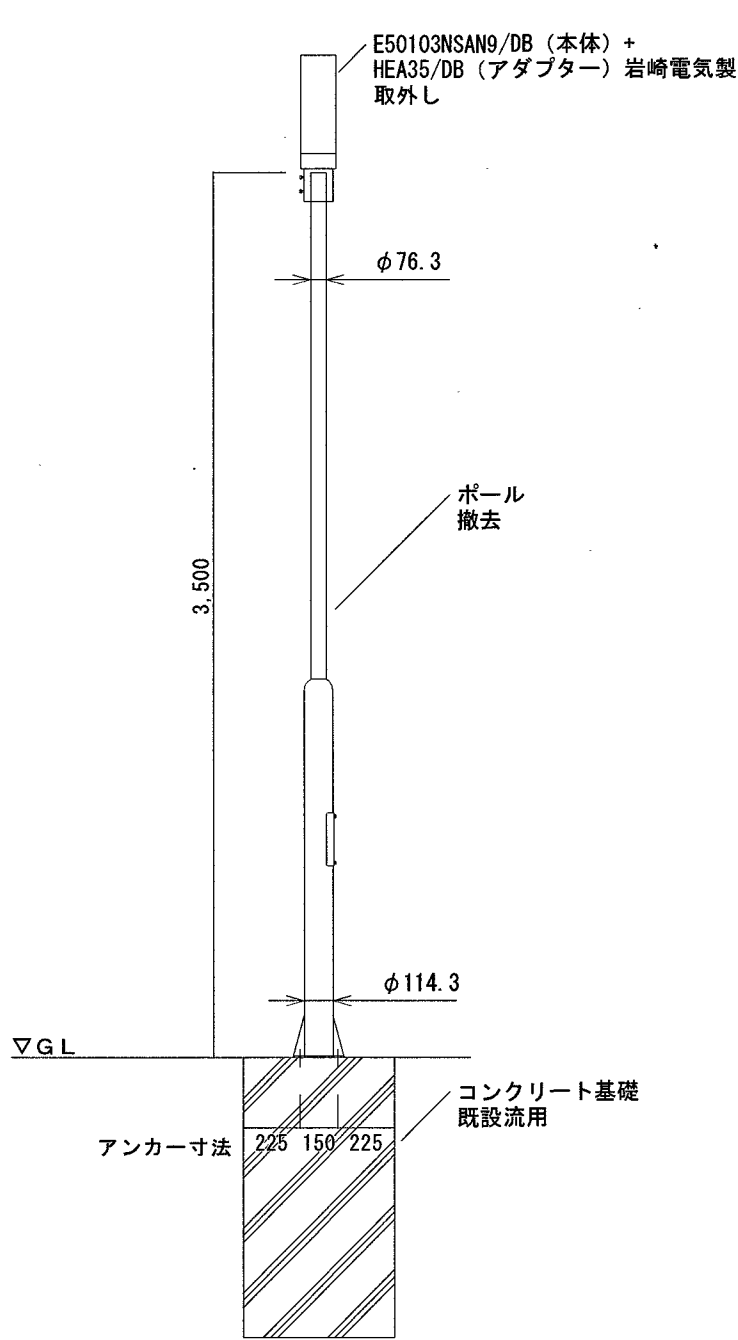
ポール径 : 本体φ89.1程度、頂部φ76.3程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400相当品
ポール仕上げ : 鋼管を溶融亜鉛合金メッキ (HZA50A相当) 後
樹脂系粉末焼付塗装 (メーカー標準塗装: グレー系色) 相当品

高知市 都市建設部 公共建築課			工事名		公園灯電気設備整備工事		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
用紙サイズ: A2 (A3の場合は70%縮小)			図面名		みかづき中央公園公園灯電気設備整備図	縮尺	1/30	作図	2026年	9月	日
								伊藤	伊藤	伊藤	E - 06



P1002

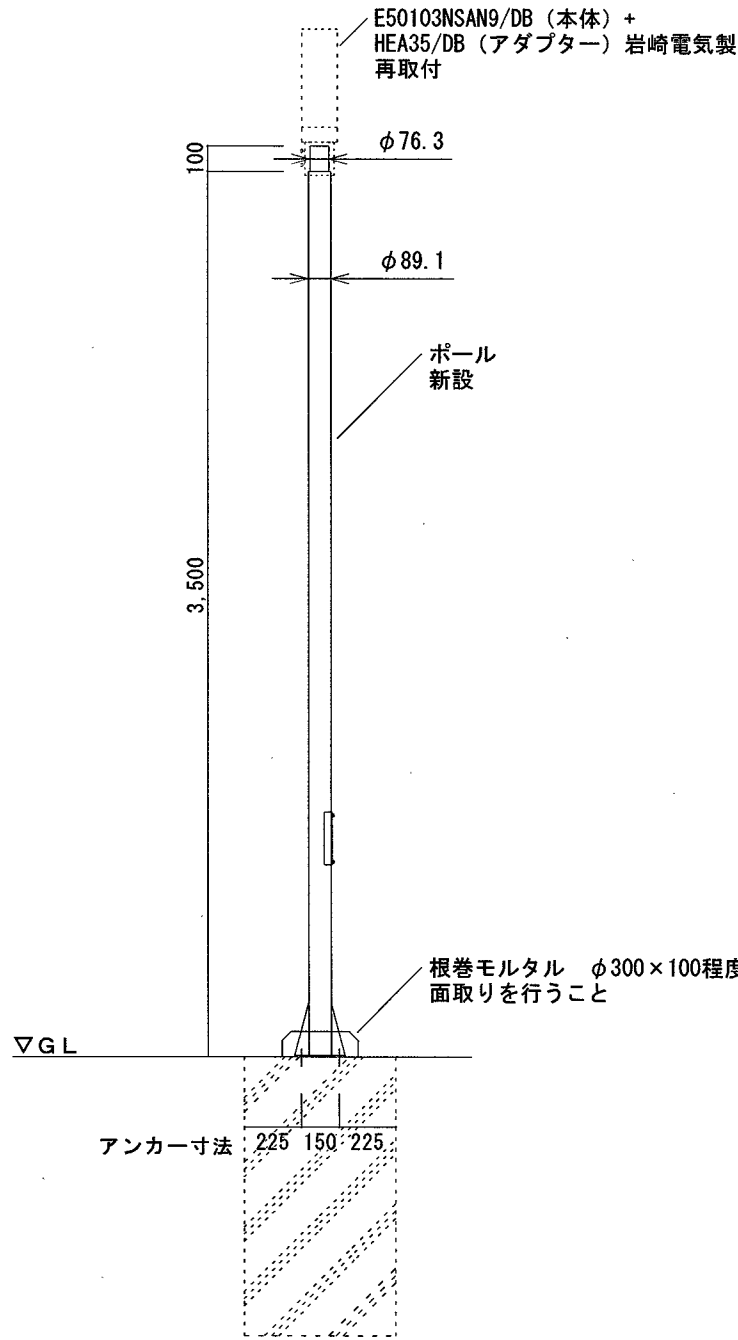
改修前



立面図 1/30

P1002

改修後

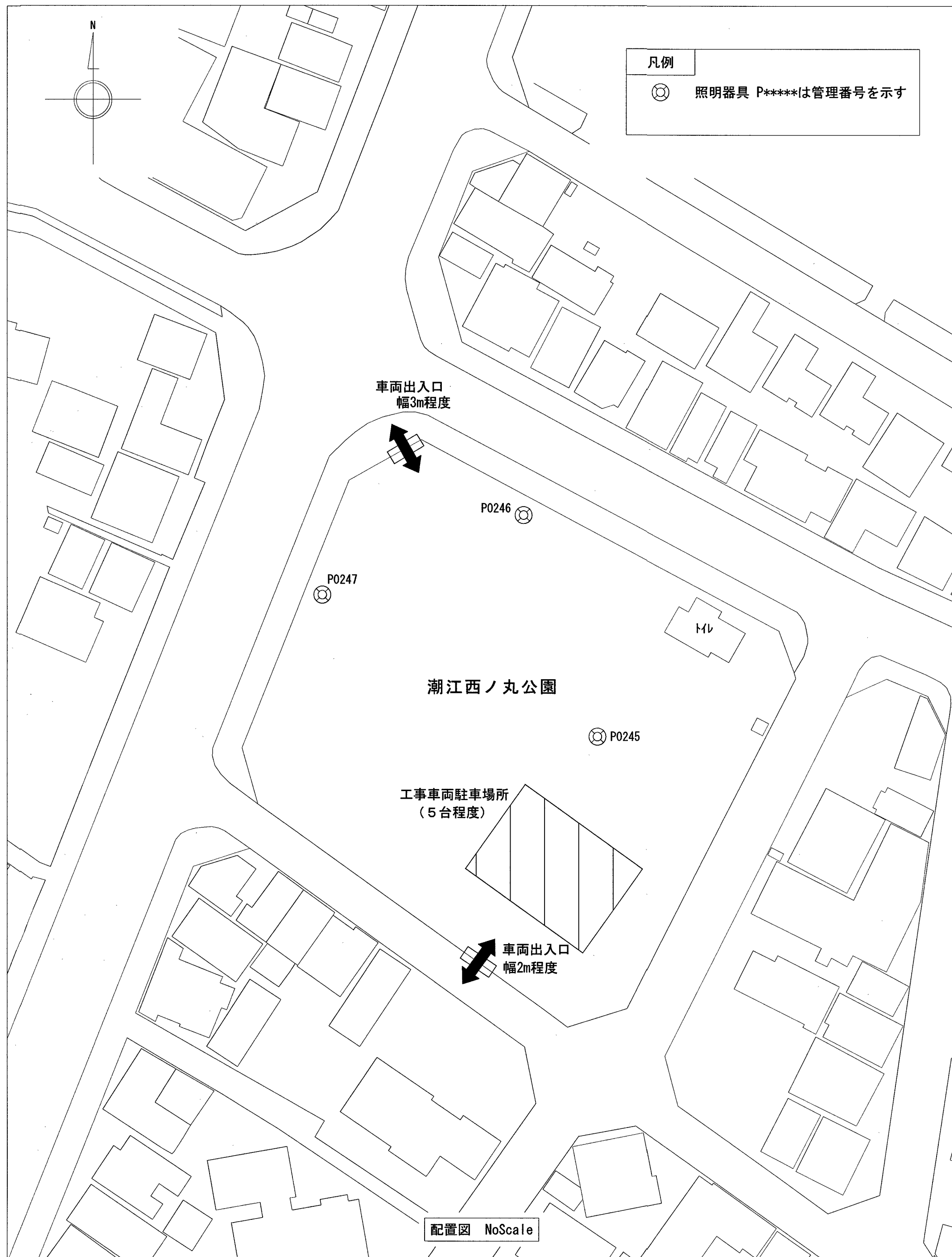


立面図 1/30

ポール（ベースプレート式）の新設
照明器具及びケーブルは既設流用とする

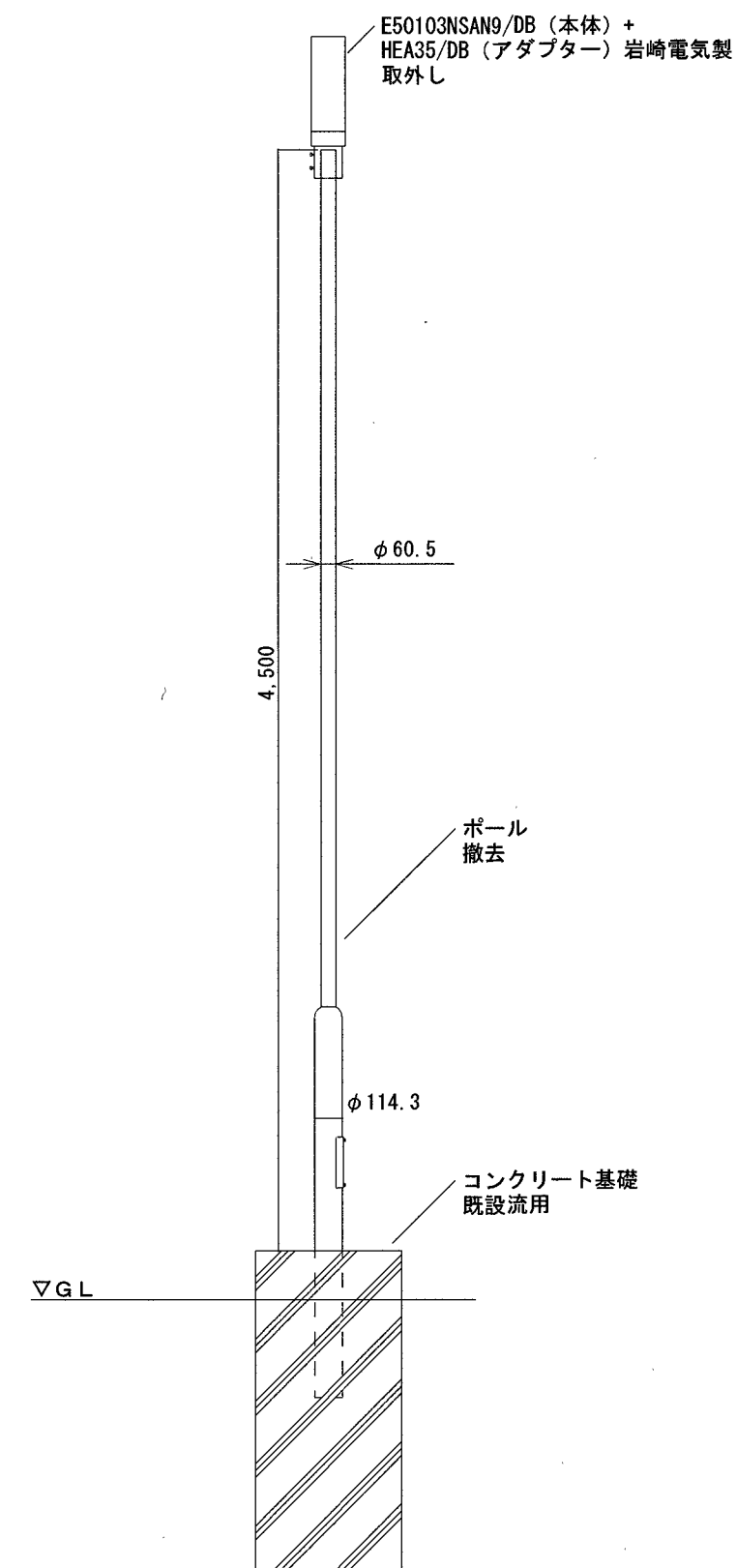
ポール径 : 本体φ89.1程度、頂部φ76.3程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400以上
ポール仕上げ : 鋼管を溶融亜鉛合金メッキ (HZA50A相当) 後
樹脂系粉体焼付塗装 (メーカー標準塗装 : グレー系色) 相当品

用紙サイズ : A2 (A3の場合は70%縮小)		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	公園灯電気設備整備工事				係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				図面名	初月ふれあい公園公園灯電気設備整備図	縮尺	1/30	作図	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	E - 07
									2026年	9月	日		



P0246
P0247

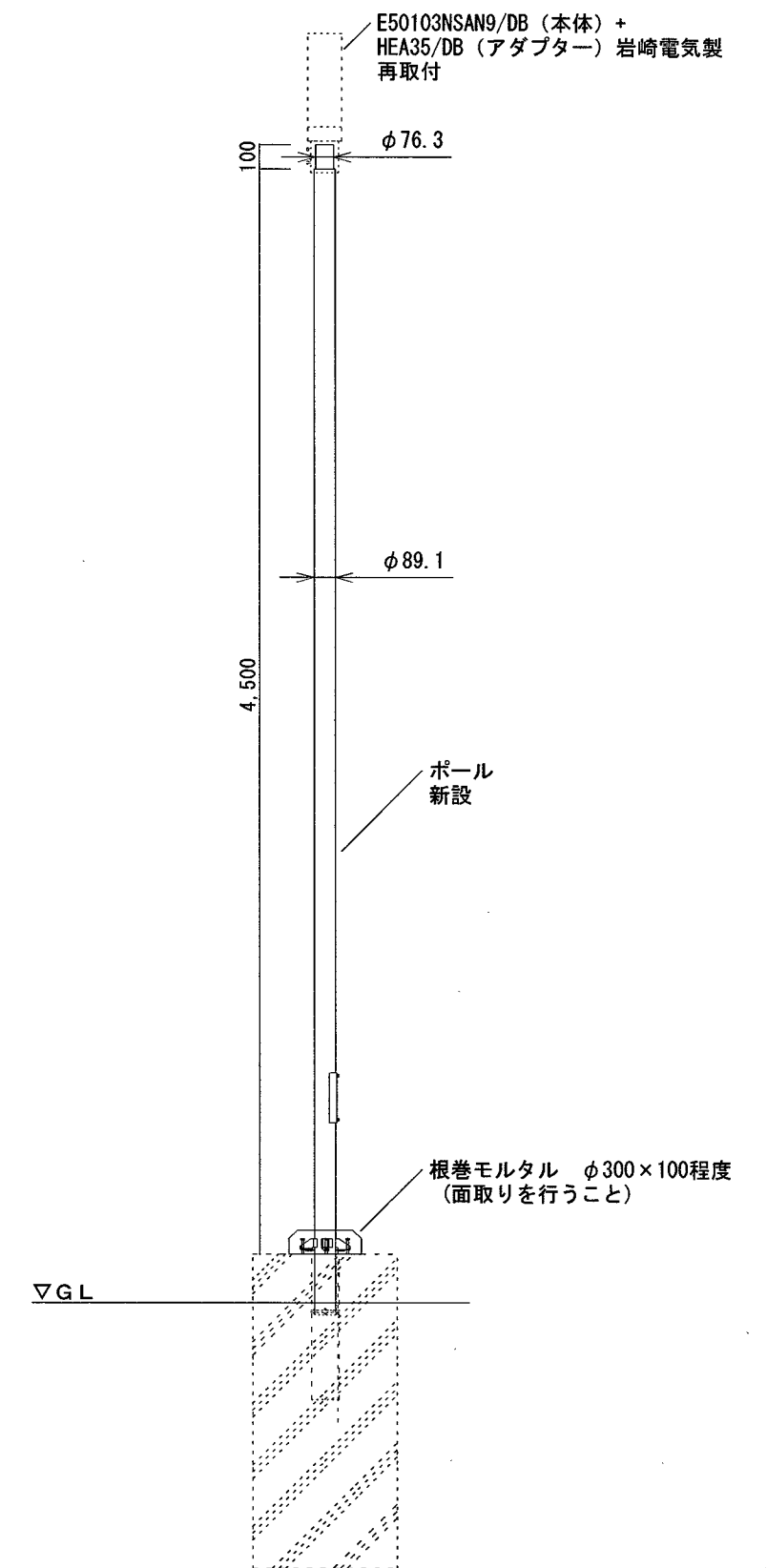
改修前



立面図 1/30

P0246
P0247

改修後



立面図 1/30

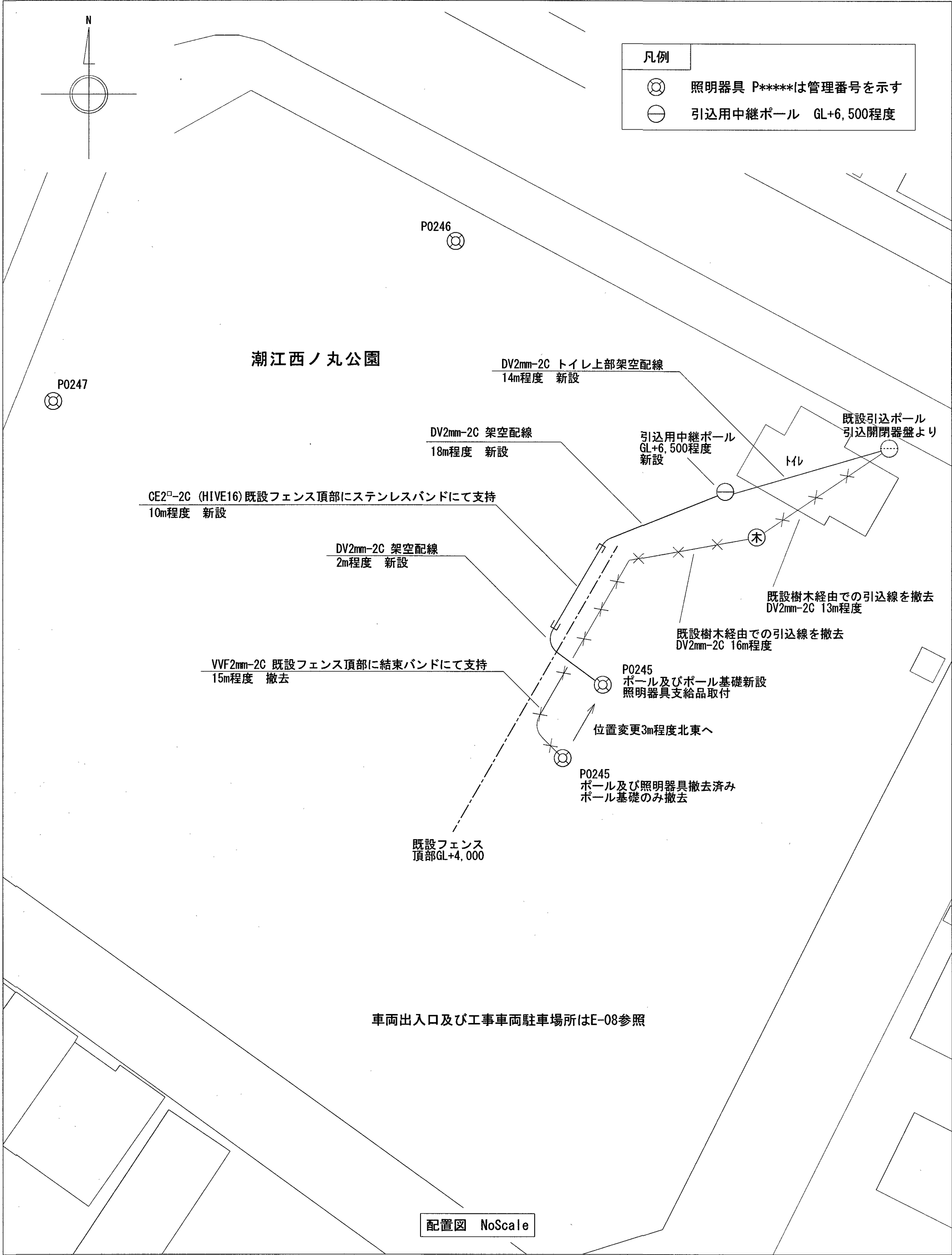
既設ポールを基礎天端から20~30mm残し、リニューアルポールを新設する。
施工は、リニュアルポールメーカーの施工要領を順守すること。

ポール径 : 本体φ89.1程度、頂部φ76.3程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400相当品
ポール仕上げ : 鋼管を溶融亜鉛合金メッキ (HZA50A相当) 後
樹脂系粉体焼付塗装 (メーカー標準塗装 : グレー系色) 相当品

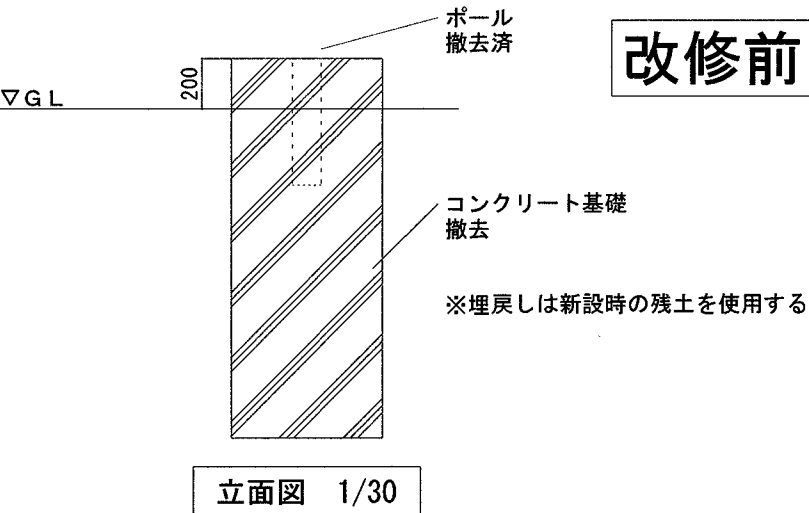
高知市 都市建設部 公共建築課

用紙サイズ : A2 (A3の場合は70%縮小)

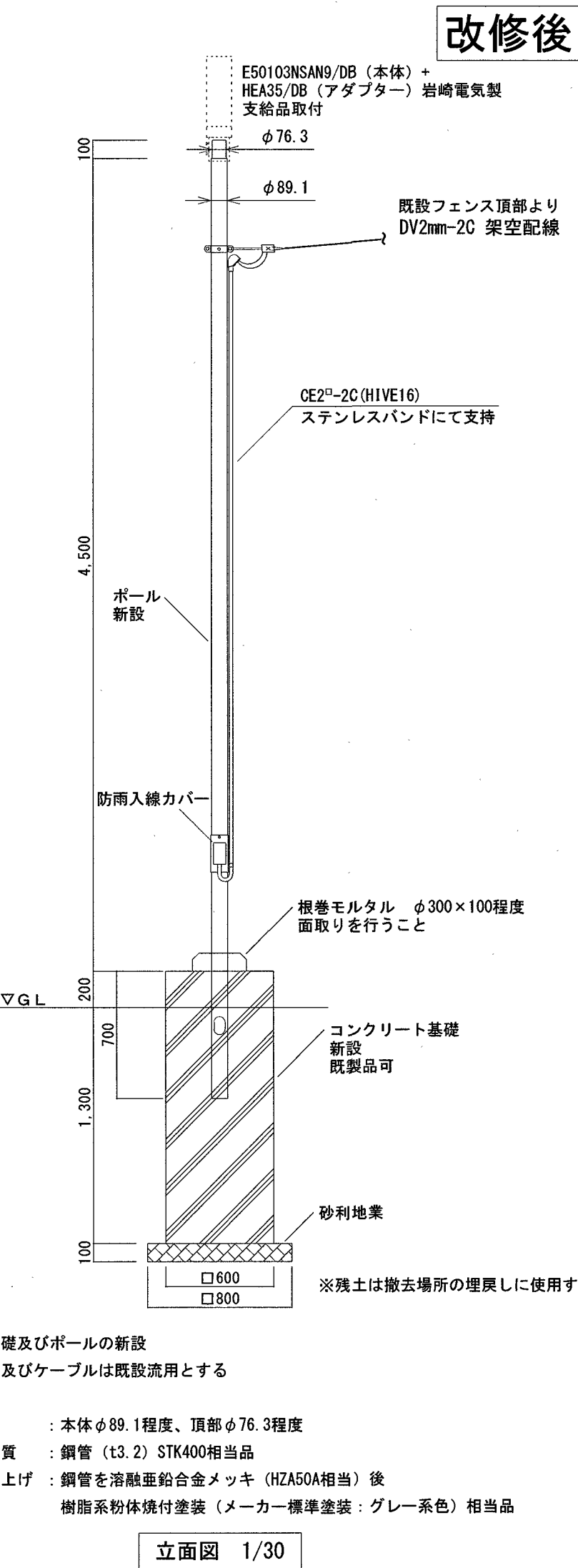
工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
公園灯電気設備整備工事	元吉	伊藤	松本		E - 08
図面名	潮江西ノ丸公園公園灯電気設備整備図 (1)	縮尺	1/30	作図	2026年 9月 日



P0245

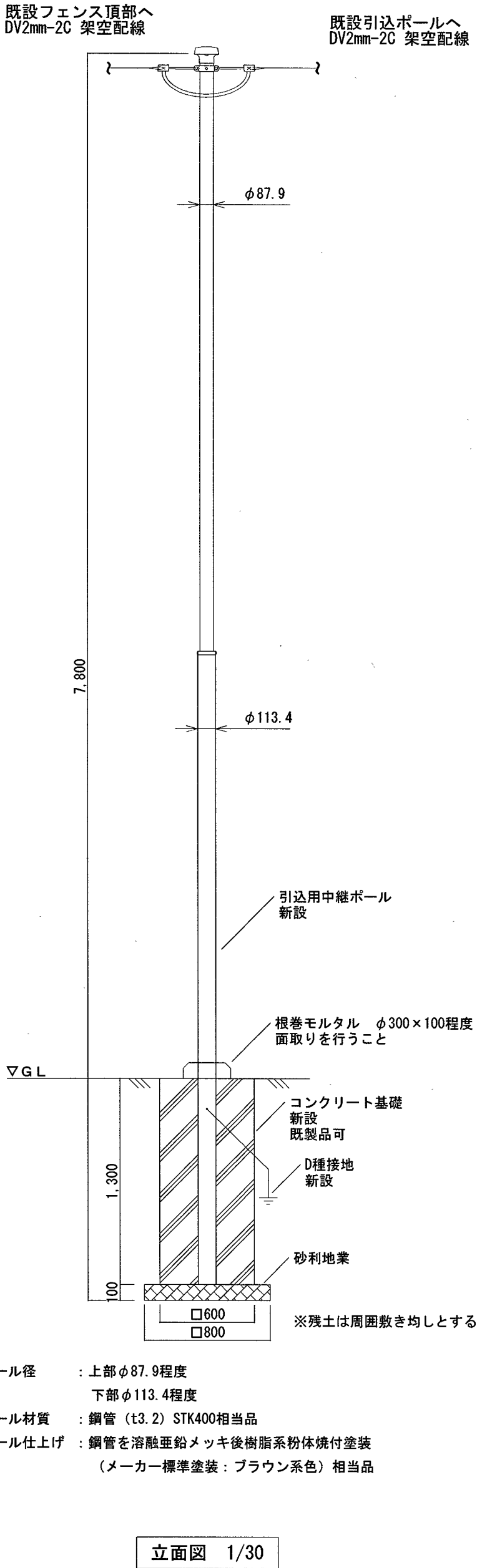


P0245

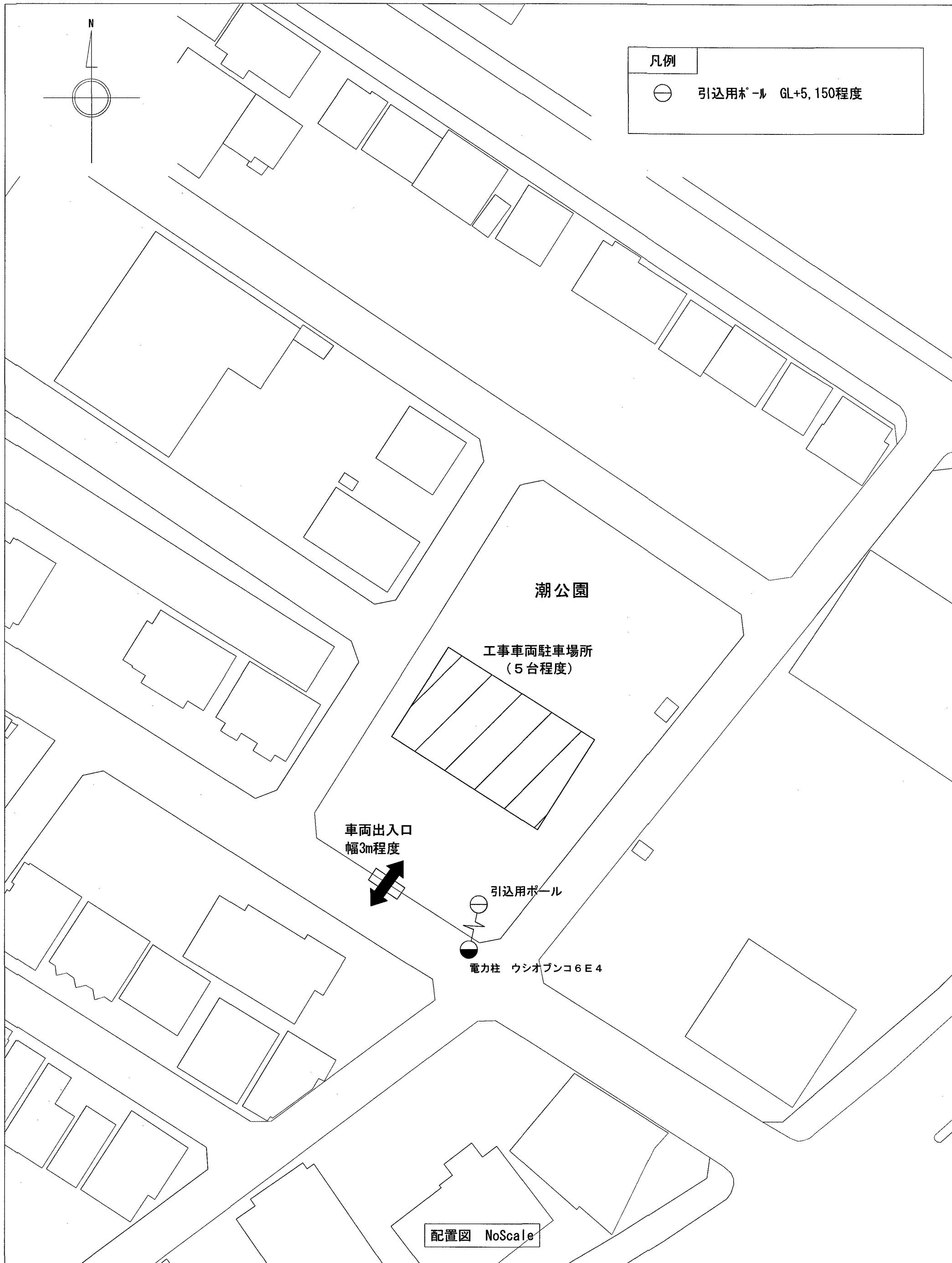


引込用中継ポール

新設

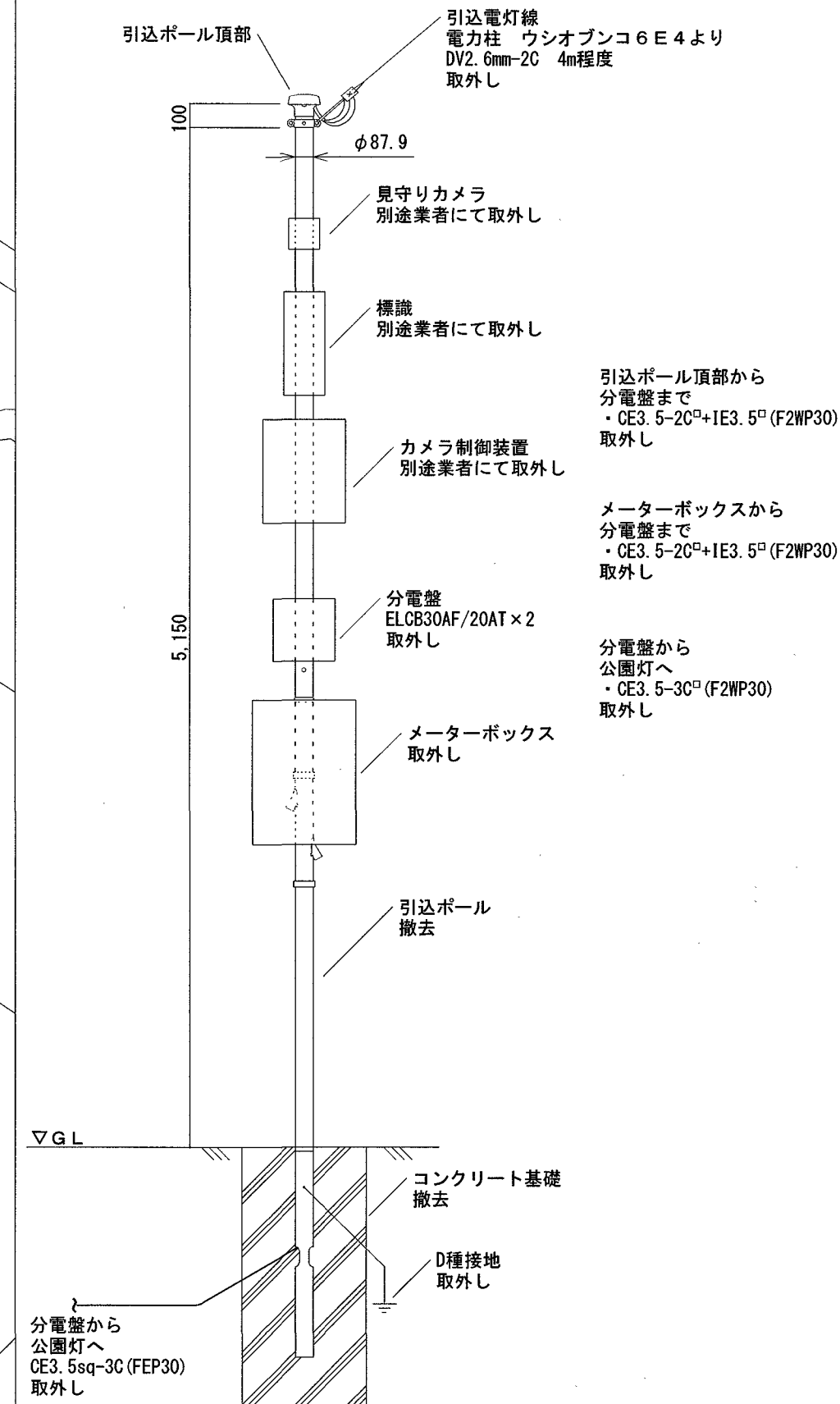


高知市 都市建設部 公共建築課			工事名		公園灯電気設備整備工事		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
用紙サイズ : A2 (A3の場合は70%縮小)			図面名		潮江西ノ丸公園公園灯電気設備整備図 (2)		縮尺	1/30		作図	2026年 9月 日
								元吉	伊藤	鈴木	E - 09



引込用ポール

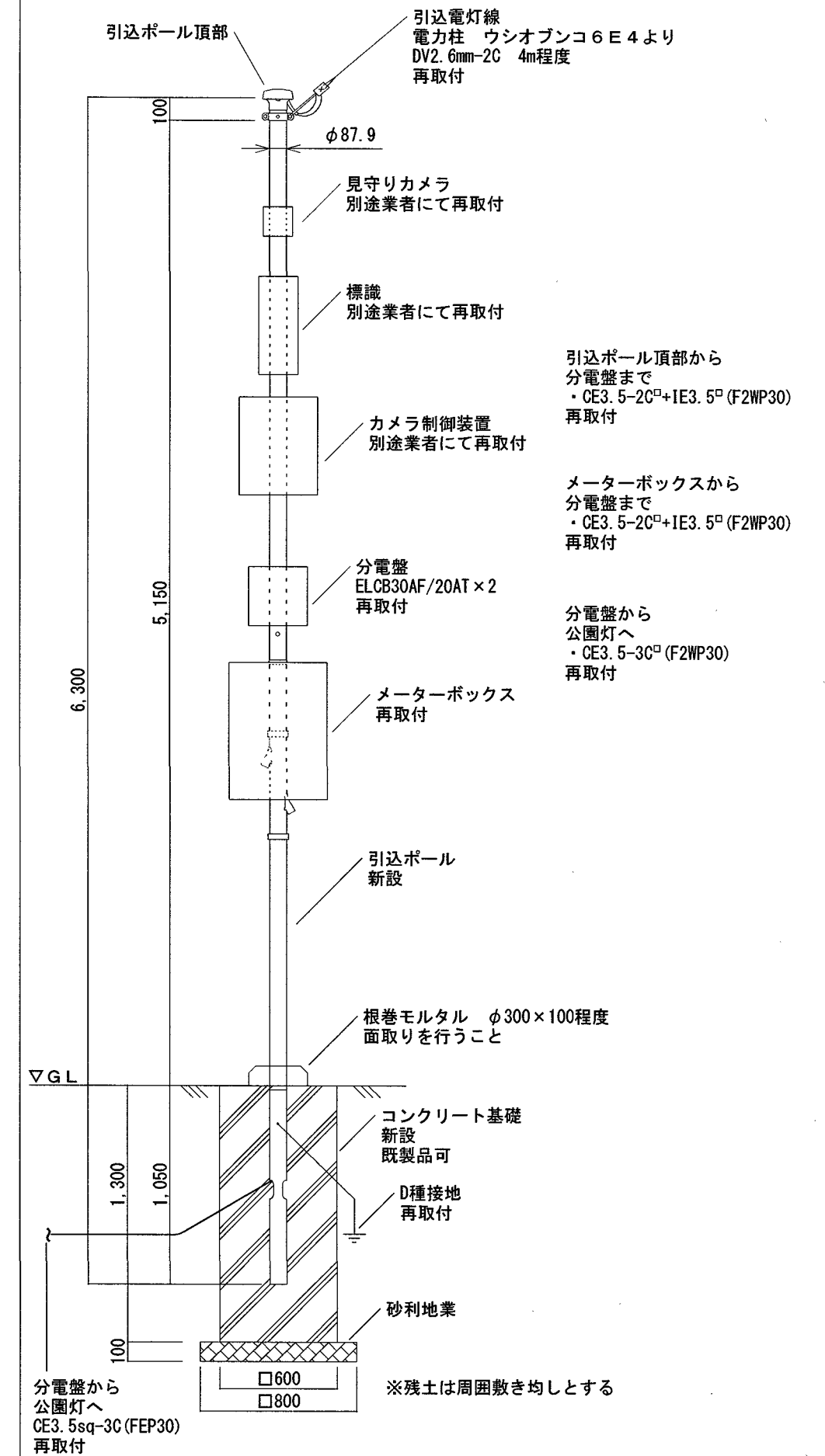
改修前



立面図 1/30

引込用ポール

改修後



立面図 1/30

ポール基礎及び引込ポールの新設
電線管及びケーブルは既設流用とする

ポール径 : 本体φ87.9程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400相当品
ポール仕上げ : 鋼管を溶融亜鉛メッキ後
樹脂系粉体焼付塗装 (メーカー標準塗装 : ブラウン系色) 相当品

高知市 都市建設部 公共建築課

公園灯電気設備整備工事

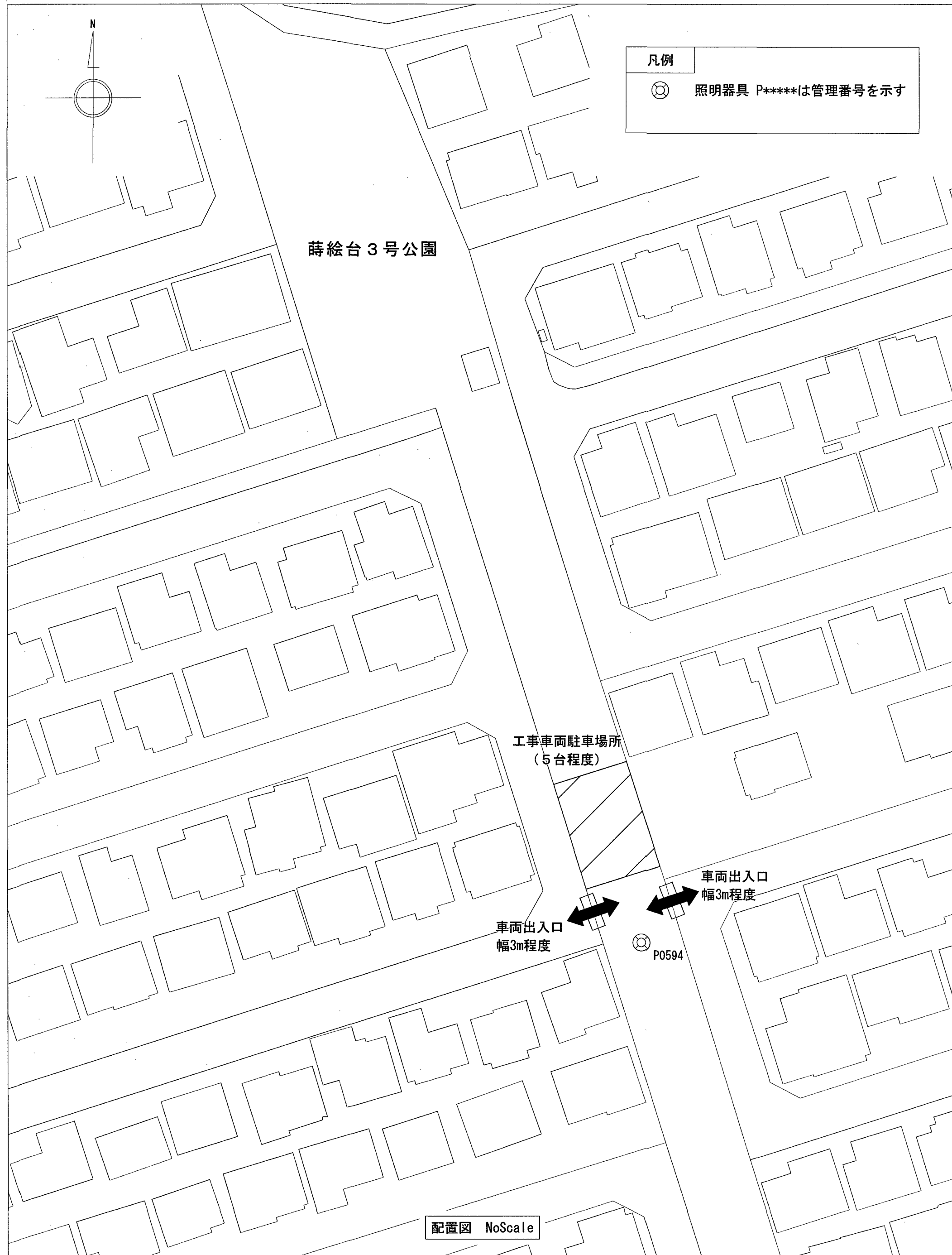
用紙サイズ : A2 (A3の場合は70%縮小)

図面名 潮公園公園灯電気設備整備図

縮尺 1/30

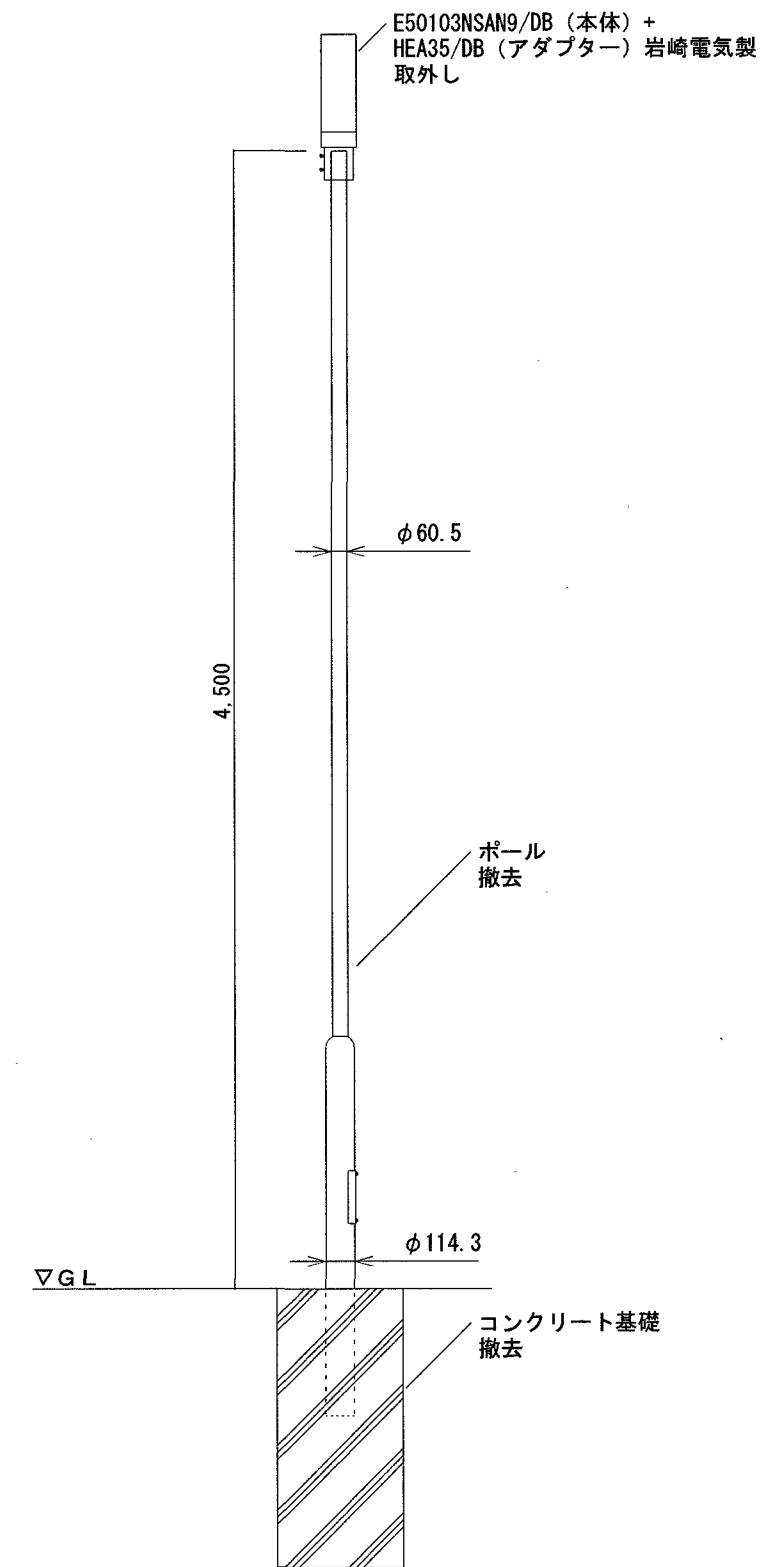
作図 2026年 9月 日

図面番号 E - 10



P0594

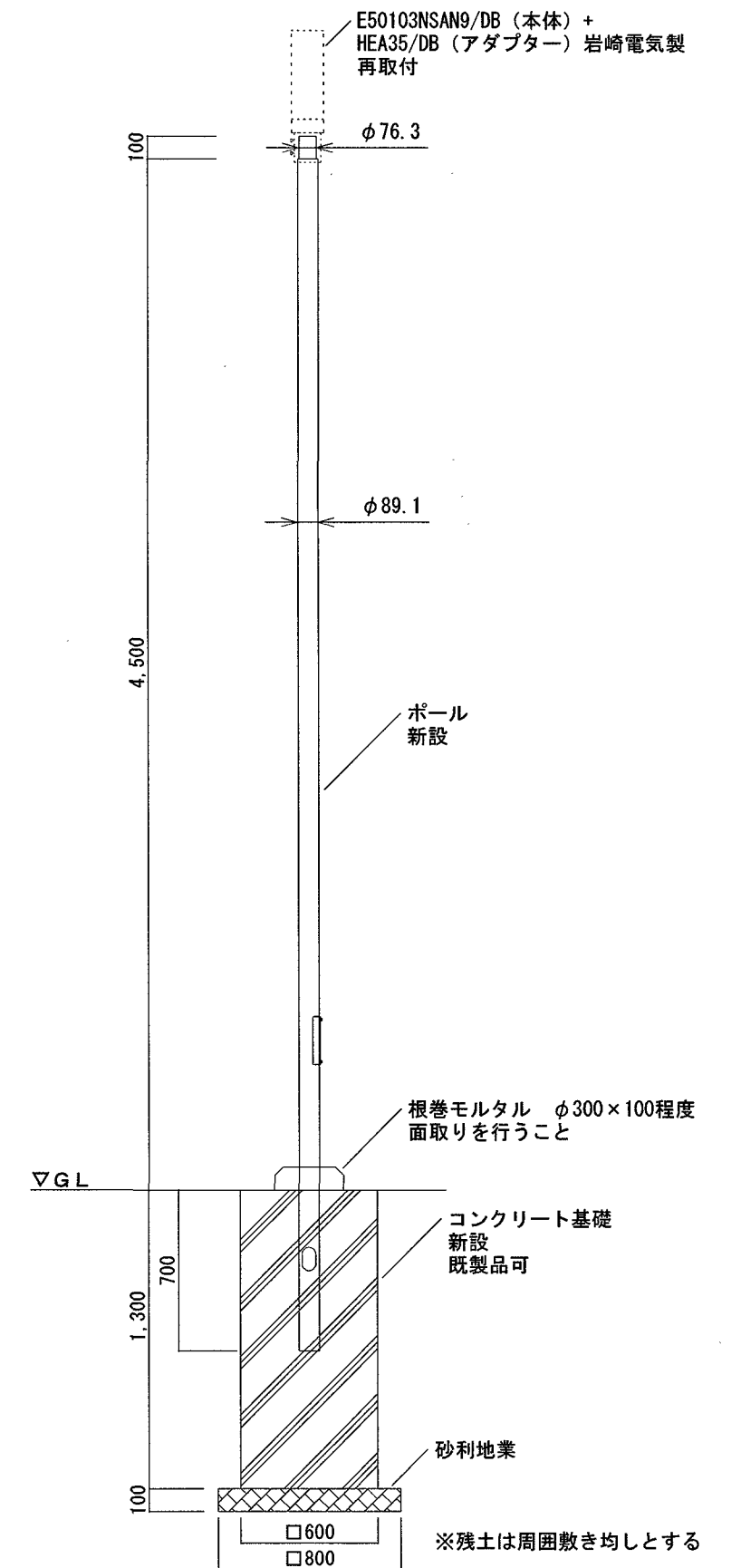
改修前



立面図 1/30

P0594

改修後



立面図 1/30

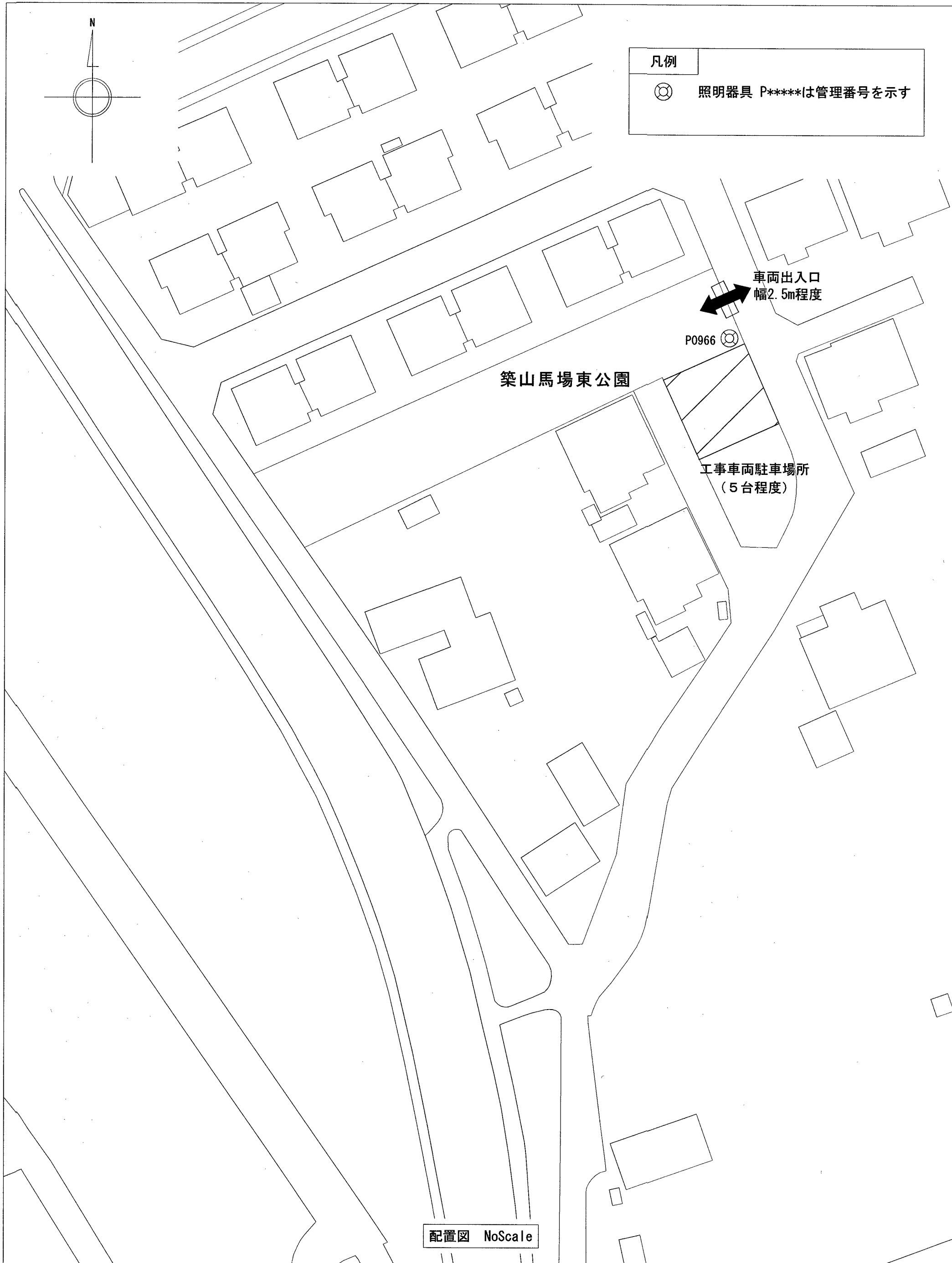
ポール基礎及びポールの新設
照明器具及びケーブルは既設流用とする

ポール径 : 本体φ89.1程度、頂部φ76.3程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400相当品
ポール仕上げ : 鋼管を熔融亜鉛合金メッキ (HZA50A相当) 後
樹脂系粉体焼付塗装 (メーカー標準塗装 : グレー系色) 相当品

高知市 都市建設部 公共建築課

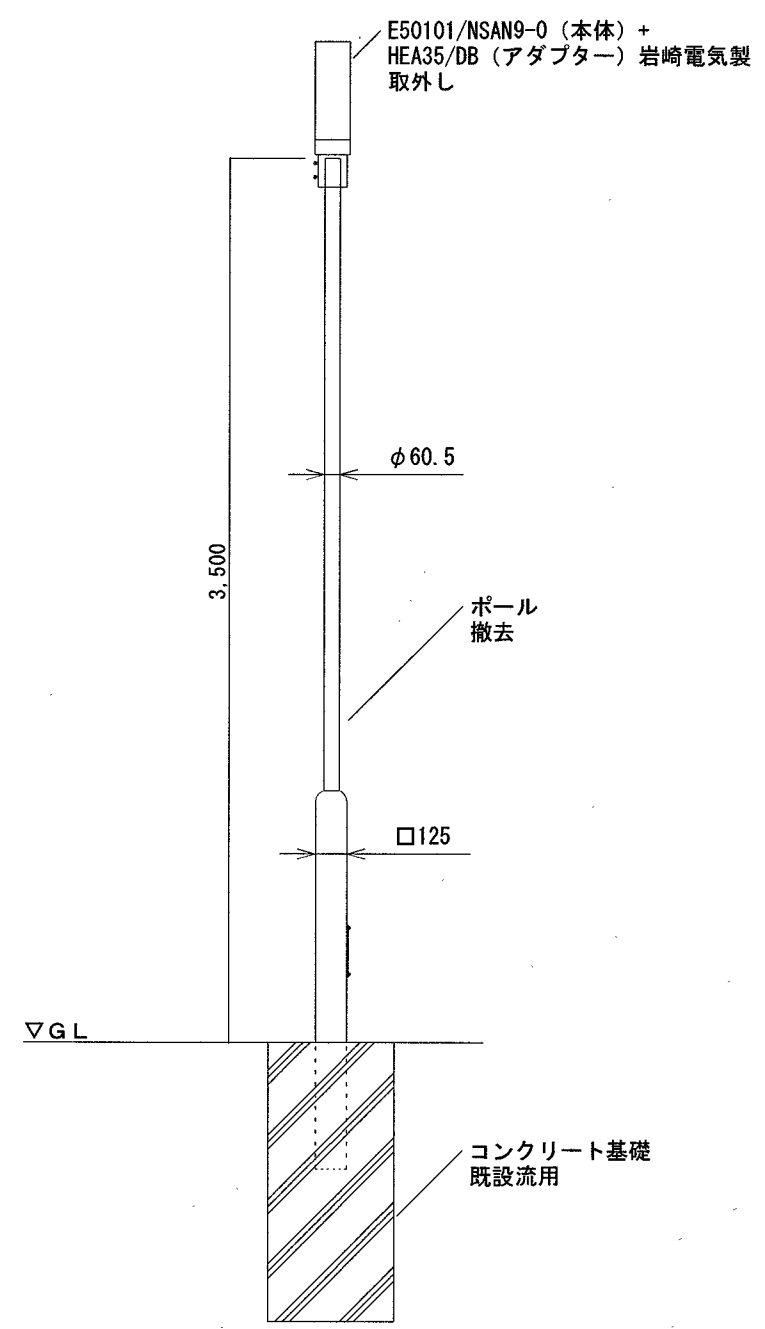
工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
公園灯電気設備整備工事	元吉	伊藤	松本		E - 11
図面名	蔦絵台3号公園公園灯電気設備整備図	縮尺	1/30	作図	2026年 9月 日

用紙サイズ : A2 (A3の場合は70%縮小)



P0966

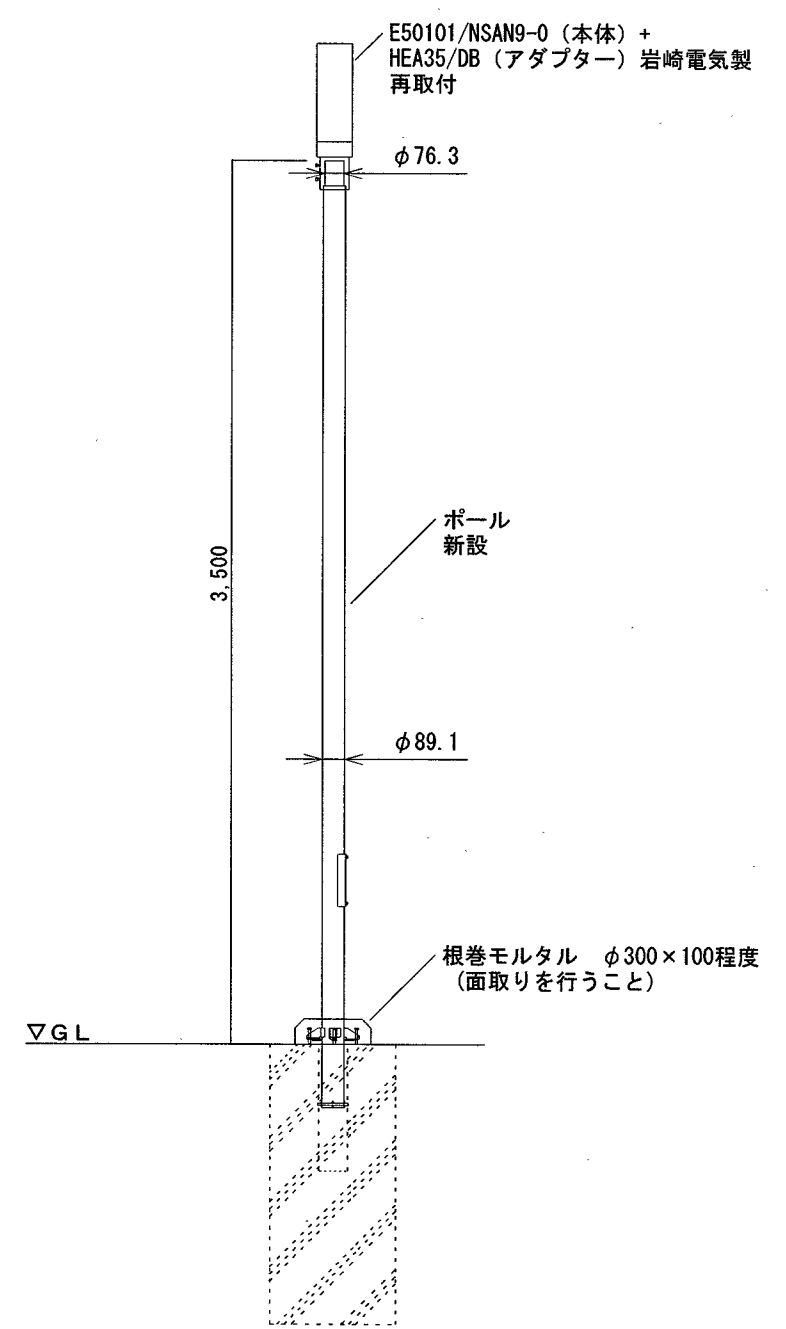
改修前



立面図 1/30

P0966

改修後



立面図 1/30

既設ポールを基礎天端から20~30mm残し、リニューアルポールを設置する。
施工は、リニュアルポールメーカーの施工要領を順守すること。

ポール径 : 本体φ89.1程度、頂部φ76.3程度
ポール材質 : 鋼管 (t3.2) STK400相当品
ポール仕上げ : 鋼管を溶融亜鉛合金メッキ (HZA50A相当) 後
樹脂系粉体焼付塗装 (メーカー標準塗装: グレー系色) 相当品